

取扱説明書

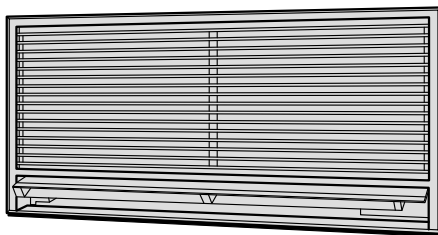
保証書・据付説明書別添付

家庭用 日立ルームエアコン

白くまくん

日立ルームエアコン

HITACHI



※左の図は別売品
RAJ-FGF1Sを
組み合わせたものです。



型式

オールエージェー エー エスディー
RAJ-A25SD

室外機

オールエーシー ジェーエー エスディー
RAC-JA25SD

リモコン

オールエーアール ジー
RAR-6G1

オールエージェー エー エスディー
RAJ-A28SD

室外機

オールエーシー ジェーエー エスディー
RAC-JA28SD

リモコン

オールエーアール ジー
RAR-6G1

オールエージェー エー エスディー
RAJ-A40SD

室外機

オールエーシー ジェーエー エスディー
RAC-JA40SD

リモコン

オールエーアール ジー
RAR-6G1

【⇒P. 】のあとの数字は主な説明のあるページです。

このたびは、日立ルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書・据付説明書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」 → P.7~9 をお読み
いただき、正しくお使いください。

このルームエアコンは、一般家庭の人を
対象とした空調を目的とするものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品
等の保存には使わないでください。



この製品はオゾン層を
破壊しない冷媒を使用
しています。



家庭用エアコンにはGWP（地球温暖化係数）が2090のフロン類
（R410A）が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・
廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の「見える化」表示について】

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識
いただくための表示です。エアコンの取り外し時はフロンの回収が必要です。廃棄時には
家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロンの
適正処理がなされます。



日本国内家庭用
Use only in Japan.

目次

ご使用の前に

| | |
|---------------------|----|
| ●各部のなまえ・付属品 | 4 |
| ●上手な使いかたのポイント | 6 |
| ●安全上のご注意（必ずお守りください） | 7 |
| ●リモコン | 10 |
| ●リモコンを準備する | |
| ・乾電池を入れる | 12 |
| ・扉の開閉のしかた | |
| ・現在時刻を設定する | 14 |
| ・リモコンの操作のしかた | |
| ・リモコンホルダーの使いかた | 15 |
| ●室内機ランプ表示の見かた | |

運転のしかた

| | |
|---------------|----|
| ●運転の基本的な流れ | 16 |
| ●自動（おまかせ空調）運転 | 18 |
| ●暖房（室温を上げる）運転 | 19 |
| ●冷房（室温を下げる）運転 | 20 |
| ●除湿（湿度を下げる）運転 | 21 |
| ●送風運転 | 22 |

いろいろな機能の 使いかた

| | |
|--------------|----|
| ●運転の種類と使える機能 | 23 |
| ●上下風向設定機能 | 24 |
| ●左右風向の設定 | 25 |
| ●内部クリーン運転機能 | |
| ●おやすみ運転機能 | 26 |
| ●風速切り換え機能 | 27 |
| ●タイマー予約運転機能 | 28 |
| ●応急運転機能 | 31 |

お手入れのしかた

| | |
|--------------------------------|----|
| ● お手入れ時のご注意 | 32 |
| ● 吸込グリル | 33 |
| ● 吸込グリルの取り外し・取り付けかた | 34 |
| ● エアフィルター(ステンレスフィルター) | 35 |
| ● 長期間(1ヵ月以上) ご使用にならないときは | 36 |
| ● リモコンの点検 | 37 |
| ● 定期点検 | 38 |
| ● 点検整備 | 39 |
| ● 据え付けについて | 40 |
| ● お困りのときは | 41 |

お困りのときは

保証とアフターサービス

| | |
|--|----|
| ● こんなときは、すぐ販売店へ | 41 |
| ● 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について | 42 |
| ● 保証とアフターサービス(必ずお読みください) | 43 |
| ● お客様ご相談窓口 | 44 |
| ● 別売部品 | 45 |
| ● 別売りの「空清フィルター」(アレルオフフィルター)を取り付ける | 46 |
| ● 仕様 | 47 |
| ● このエアコンの除菌・防カビ・脱臭などの試験機関・試験方法について | 48 |
| ● よくあるご質問 | 49 |

各部のなまえ・付属品

→P. のあとの数字は主な説明のあるページです。

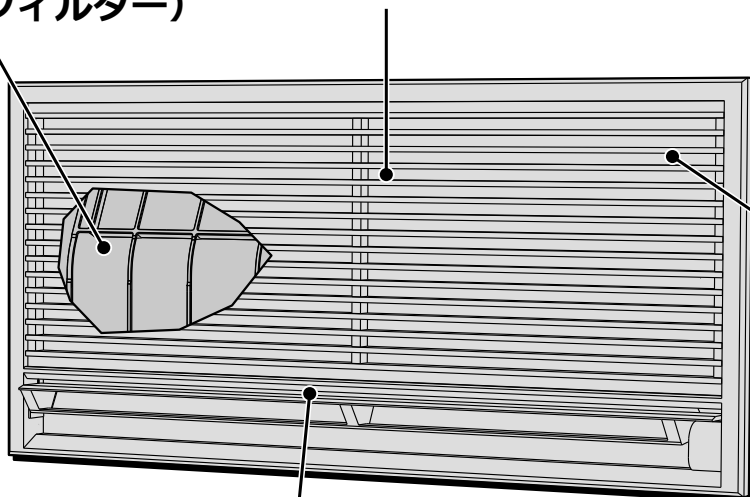
室内機

※図は説明のため運転状態です。

エアフィルター
(ステンレスフィルター)

→P.34



吸込グリル(吸い込み口) →P.33



表示部 →P.15、38

受信部

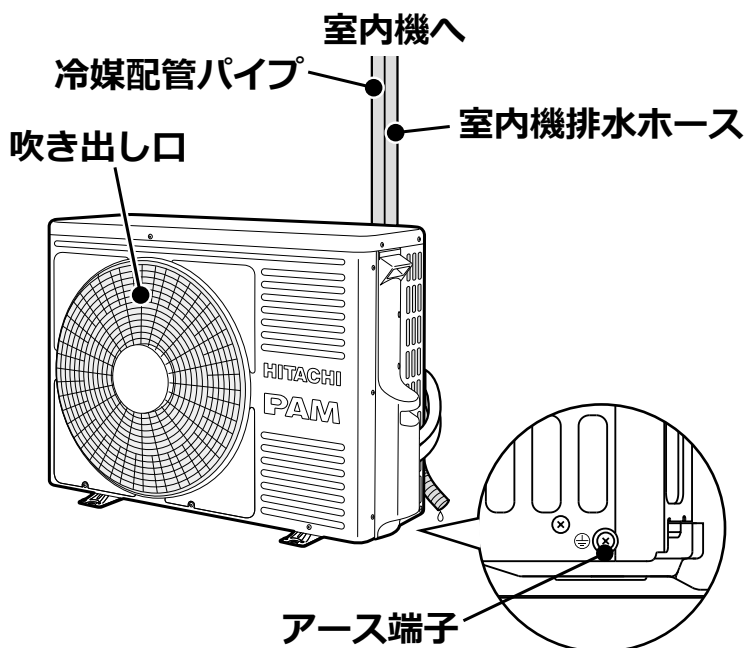
ランプの表示色

| | |
|---|---|
| タイマー | 運転 |
|  |  |
| (橙色) | (黄色) |

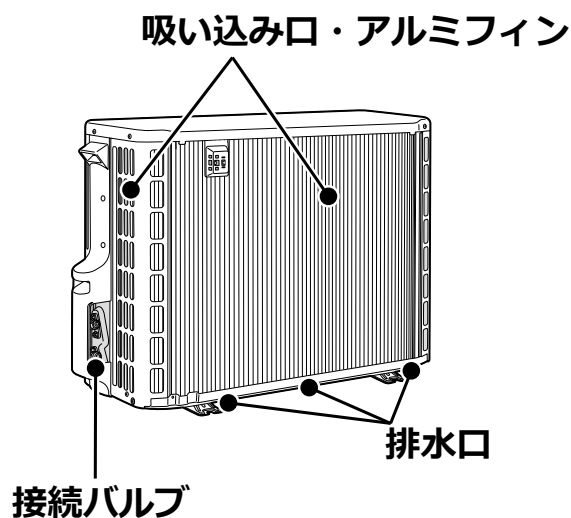
上下風向板/左右風向板
(吹き出し口) →P.24、25

※上の図は前面グリル (RAJ-FGF1S) を例にしています。

室外機(前面)



室外機(裏面)



● 室外機から水が出たり、湯気が立つのは故障ではありません。 →P.40

付属品

リモコン

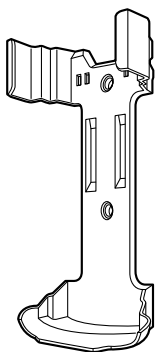
→P.10~15



(1個)

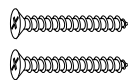
リモコンホルダー

→P.15



(1個)

固定ねじ
(リモコンホルダー用)



(2本)

モニター用単4形乾電池

→P.12

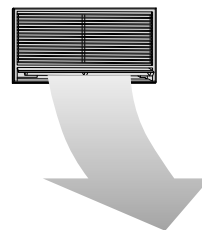


(2本)

上手な使いかたのポイント

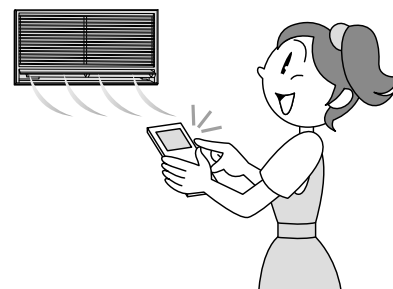
エアコンの風がスムーズに流れるようにしましょう。

エアコンは、お部屋の空気を循環させて設定温度にする仕組みです。
室内機や室外機の吹き出し口や吸い込み口をカーテンや他の障害物でふさがないでください。スムーズな風の流れは、設定温度になるまでの時間を早め、節電になります。



冷やし過ぎや、暖め過ぎのないようにしましょう。

冷やし過ぎや暖め過ぎは健康上好ましくなく、電気も多く使います。
「適切な温度」の設定が、体にも家計にもおすすめです。



窓のカーテンやブラインドを上手に使いましょう。

窓のカーテンやブラインドを閉めれば、熱の出入りが抑えられます。
設定温度に早く到達し、設定温度を保ちやすくなり、節電になります。
※カーテンがエアコンの風の流れを邪魔しないようにしてください。



専用ブレーカーを“OFF（切）”にすることで、節電効果があります。

電源が入っていると運転していなくても、制御回路内で微少ですが電気を消費します。
長期間使わないときは、専用ブレーカーを“OFF（切）”にすることで節電効果があります。





安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。


■ここに示した注記事項は





表示と内容を見逃して誤った使い方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


| 危害や損害とその程度と区分 | | 絵表示の例 | |
|--|--|---|--|
|  警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。 |  禁止 |  指示を守る |
|  注意 | この表示の欄は、「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容です。 |  ぬれ手禁止 |  接触禁止 |
| | |  水ぬれ禁止 |  アース線接続 |



■お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付けについて

 **警告**

-  **据え付け・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する**
お客様自身で据付工事・移設をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
-  **強制** ●漏電遮断器を取り付ける
漏電遮断器が取り付けられていないと、感電と火災の原因になることがあります。
-  **アース線接続** ●アース(接地)を確実に行う
- アース工事は、販売店または専門業者に依頼する
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。
アース(接地)が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電や火災の原因になります。
-  **禁止** ●改造は行わない
改造を行いますと、水漏れ・故障・感電・火災の原因になります。
- 指定冷媒(R410A)以外は使用(冷媒補充・入替え)しない
機器の故障や破裂、けがの原因になります。

 **注意**

-  **強制** ●指定以外の電源に接続しない
指定以外の電源を使うと、電気部品が発熱し、火災の原因になります。
- 除湿水は、確実に排水できるようにする
排水経路に不備があると、室内・室外機から水が滴下し、家財などを濡らす原因になることがあります。
-  **禁止** ●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは、設置しない
万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火して火災の原因になることがあります。
- 動植物に直接風が当たる場所には設置しない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

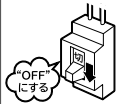
安全上のご注意(必ずお守りください)(続き)

電源について

警告



- 安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わない
故障や火災の原因になります。



- 異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF(切)”にして、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にて点検・修理を依頼する
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
- 落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF(切)”にする
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

お取り扱い・お手入れについて

警告



- 長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やし過ぎたりしない
体調悪化や健康障害の原因になります。
- 室内・室外機の吹き出し口や吸い込み口はふさいだり、指や棒などを入れない
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。また、性能が低下します。
- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない、また消臭剤を吹きかけない
エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する
市販の洗浄剤や消臭剤を使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電などの原因にもなります。また、洗浄剤や消臭剤が電気品やモーターにかかると、感電や火災の原因になります。
- 長時間、吹き出し口付近で温風を身体に直接あてない
低温やけどや脱水症状の原因になることがあります。
- 室外機の上や周辺には、燃えやすいもの(可燃物)や火元となるもの(火気を扱うもの)を置かない
火災の原因になります。



- エアコンが冷えない、暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する
エアコンに使用されている冷媒そのものは無害です。万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生します。刺激臭があるときには、すぐにエアコンを停止し窓等を開けて換気し、販売店にご連絡ください。

注意



- お手入れをするときは必ず運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF(切)”にする
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。
- エアコンのお手入れ時には、手袋を着用する
けがの原因になります。
- 吹き出し口に洗濯物などを掛けない
上下風向板が落下し、けがの原因になります。



- エアコンを水洗いしない
漏電によって、感電や発火の原因になります。



- ぬれた手で、スイッチを操作しない
感電の原因になります。

お取り扱い・お手入れについて

⚠ 注意

- このエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものですので、食品・動植物・精密機器・美術品・医療品等の保存など特殊用途には使用しない
これらの品物の品質低下の原因になることがあります。
また、エアコンの機能や性能の低下および故障の原因になることがあります。
- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気を行う
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
- エアコンの風が直接あたる所に、燃焼器具を置かない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。
- 長期間の使用などで、傷んだままの据付台などで使用しない
室外機の落下につながり、けがなどの原因になります。
- 動植物に直接風をあてない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
- 室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない
落下や転倒などにより、けがの原因になります。
- エアコンの下や吹き出し口の下に他の電気製品や家財などを置かない
水滴が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。
- 冷房・除湿運転中、窓や戸を開放した状態(部屋の湿度が80%を超えたまま)などで長時間運転をしない
上下風向板に露がつき、ときには露が落ち、家財を濡らす原因になることがあります。
- 能力以上の負荷(冷房・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど)で使用しない
設定温度に達しないことや、露が落ちて家財を濡らす原因になることがあります。
- 床面などにワックスを塗布するときは、運転をしない
エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因となります。
ワックス塗布後は十分換気を行ってから運転してください。
- 新築や改築時にお部屋の乾燥に使用しない
エアコンの機能や性能の低下および上下風向板に露がつき、露が落ちて家財を濡らす原因になることがあります。

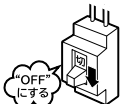


禁止



接触禁止

- 冷媒配管パイプや接続バルブにさわらない
やけどの原因になります。
- 室外機の吸い込み口や底面、アルミフィンにさわらない
けがの原因になります。
- 上下風向板にさわらない
やけどや故障の原因になります。



- 長期間使わない場合は、安全のため専用ブレーカーを“OFF(切)”にする

移設・修理について

⚠ 警告



強制

- 修理は、お買い上げの販売店または、修理窓口に依頼する
ご自分で修理をされ不備があると、感電や火災の原因になります。
- エアコンを移動・再設置する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に依頼する
ご自分で移動・再設置され、不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

リモコン

リモコン

送信部 → P.14

液晶表示

- 運転内容や機能の設定内容を表示します。
- 運転停止状態で約3分間操作をしないと、液晶表示を消灯します。ボタンを押すと再表示します。

運転を始める → P.16、17

押したボタンの運転を始めます。

「冷房」運転をする → P.20

「除湿」運転をする → P.21

「暖房」運転をする → P.19

「自動」運転をする → P.18
(扉の中の「自動」運転と同じ機能です。)

運転を停止する

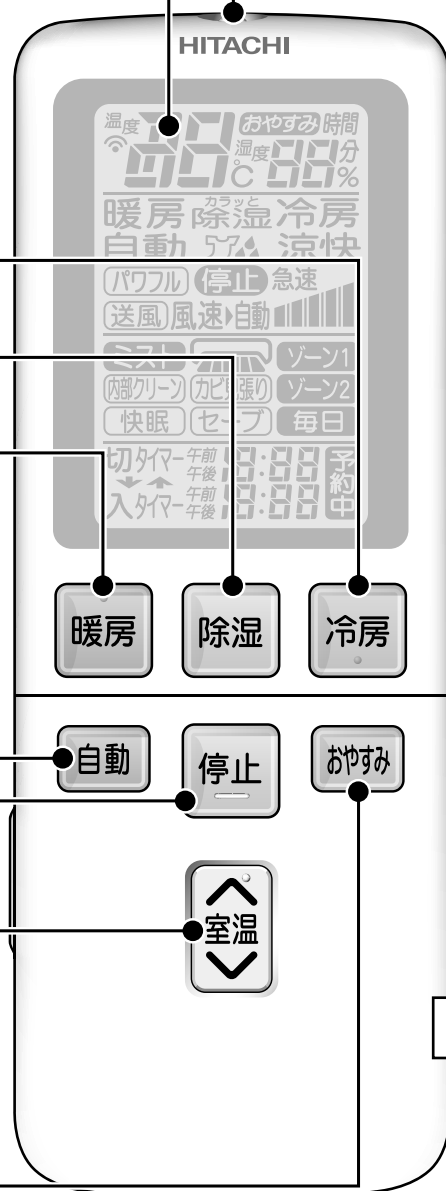
- 運転を停止しても「入タイマー」の予約は解除されません。

「室温」を設定する → P.16

運転を始める → P.16、17

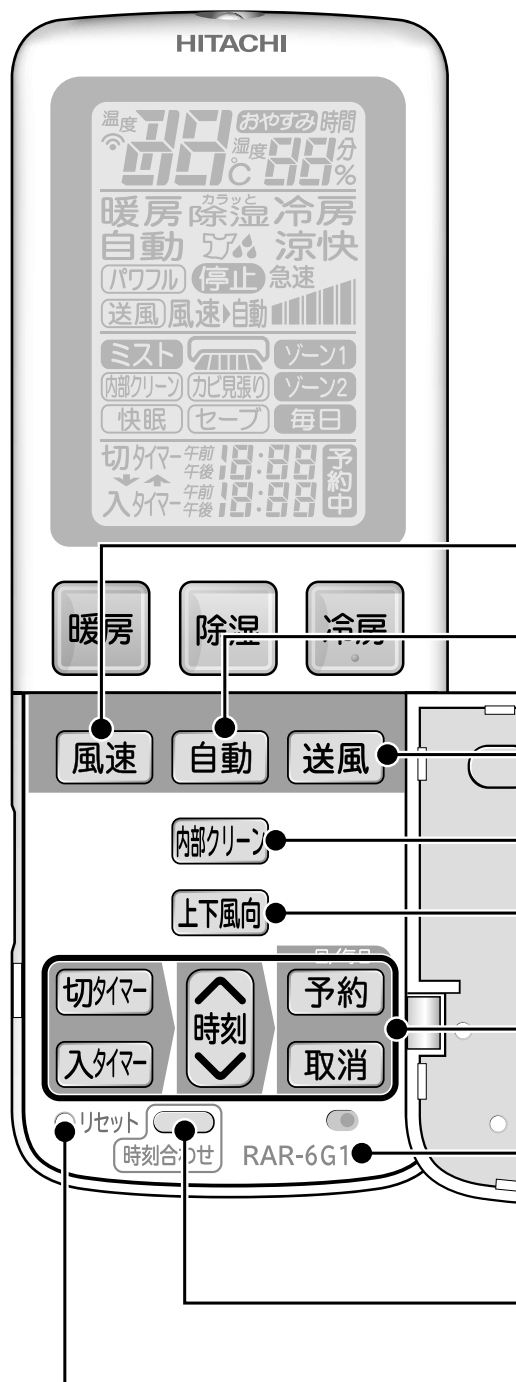
「おやすみ」運転をする → P.26

おやすみに適した風速でのタイマー運転を行います。



リモコン（扉を開けた状態）

※図の液晶表示は、リセットスイッチを押した直後の表示を示します。本ルームエアコンには無い機能も表示されます。



「風速」を切り換える →P.27

「自動」運転をする →P.18

(扉の外の「自動」運転と同じ機能です。)

「送風」運転をする →P.22

「内部クリーン」を設定する →P.25

「上下風向」を設定する →P.24

「タイマー予約」をする →P.28~31

リモコン型式


現在時刻を設定する →P.14

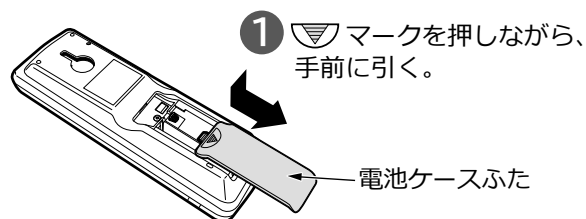
リセットボタン →P.14

リモコンを準備する

乾電池を入れる

1 電池ケースふたを開ける



-  マークを押しながら手前に引き抜く。

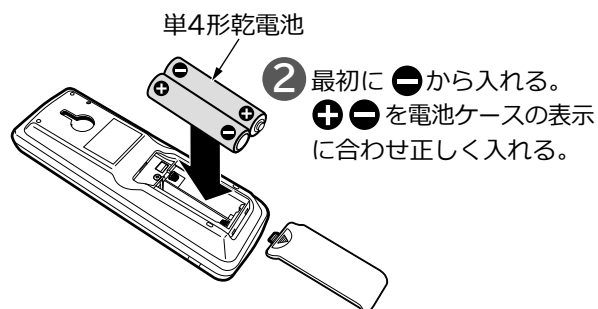


2 付属の単4形乾電池を2本入れる

※付属の電池は据付時の動作確認用のモニター電池です。

交換時にはアルカリ乾電池を推奨します。

-   を電池ケースの表示に合わせて正しく入れる。



3 電池ケースふたを閉じる

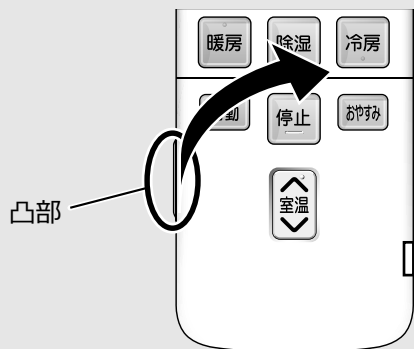
- ふたを「カチッ」と音がするまで押し込む。



扉の開閉のしかた

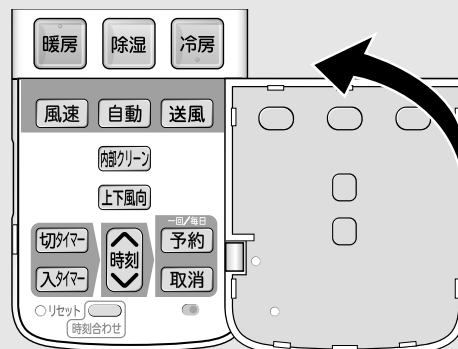
扉の開けかた

- 扉左側面の凸部に指をかけ右に開ける。



扉の閉じかた

- 「カチッ」と音がするまでしっかり閉じる。





「リモコン」のワンポイントアドバイス

■乾電池について

- アルカリ乾電池の寿命は、普通の使いかたで約1年です。乾電池の「使用推奨期限」に近いものや、付属品の「モニター用乾電池」は寿命が早くなります。
- リモコンの液晶表示がうすくなったり、室内機が受信しなくなったら、乾電池を交換してください。
- 乾電池を交換した後や、動作が正常でない場合は、必ずリセットボタンを押し、現在時刻設定をしてください。→P.14
- 乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み、特に次の点に注意してご使用ください。
 - (1) 乾電池の⊕(プラス)、⊖(マイナス)の向きは、電池ケースの表示どおりに正しく入れてください。
 - (2) 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
 - (3) 充電式の乾電池(ニッケル水素など)は使用しないでください。(大きさや性能の一部が異なるため)
 - (4) 長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。

ご注意

- 使用済み乾電池は一般的にはリサイクル対象外です。これらの電池は有害ゴミではありません。使えなくなったら、電極にセロファンテープを貼って(ショートすると危険なため)燃えないゴミとして処分してください。
※市町村により回収方法のルールが異なります。市町村で決められている方法にしたがってください。

■アドレス切換スイッチについて

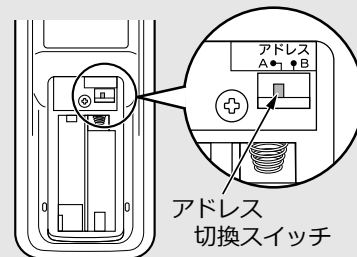
- 同じ部屋に2台の室内機を据え付けたときなど、リモコンの混信を防ぐときに使います。

設定は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お客様ご自身での設定はしないでください。

(設定方法が適切でない場合に、リモコン操作ができなくなることがあります。)

リモコン裏側(電池ケースふた内)



リモコンを準備する (続き)

現在時刻を設定する (午後1:30に設定する場合)

ご注意 現在時刻を設定しないと「タイマー予約」運転はできません。

1 先の細いもので、○リセットを押す

- 午前/午後 が点滅表示を始めます。



2 時刻を押し、時刻を合わせる



- 押し続けると早送りします。



3 時刻合わせを押して、現在時刻を設定する



- 午後の表示が点灯に変わり、時刻合わせ完了。時刻表示は約10秒後に自動的に消灯します。



リモコン (扉を開けた状態)



先の細いもの

時刻を確認するときは

時刻合わせを2回押す

※液晶表示が消灯しているときは、3回押す。

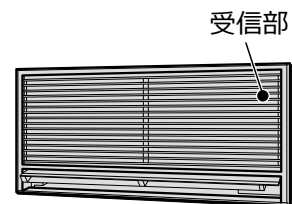
時刻を修正するときは

時刻合わせを押し

2 3 の操作をする

リモコンの操作のしかた

- 運転や機能の設定をするときは、リモコンの送信部を室内機の受信部に向けてボタンを押します。室内機が受信すると、「ピッ」という受信音がして、ランプが点灯します。
(エアコンの電源を入れた直後の約10秒間は、リモコンのボタンを)
押ししても受信しません。
- 受信できる距離は、正面で約7mです。室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなったり、場合によっては受信できなくなる場合があります。
- 運転停止状態で約3分間操作しないと節電のため、液晶表示を消灯します。「暖房」「冷房」「除湿」など運転を開始するボタンでは1回のボタン操作で運転を開始します。
なお、「タイマー予約中」は液晶表示を消灯しません。
- リモコンはていねいに取り扱ってください。落としたり、水がかかったりすると送信できなくなる場合があります。
- リモコンの点検について → P.35



リモコンホルダーの使いかた

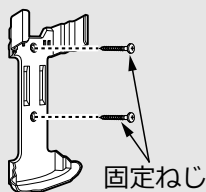
●リモコンは、付属のリモコンホルダーで柱や壁に取り付けて使うことができます。

ご注意

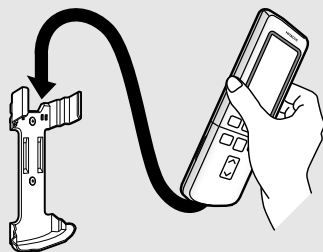
- 事前に取付場所から「運転」と「停止」ができることを確認してから取り付けてください。
- 吹き抜けなどにより、天井が高い場合やリモコンホルダーの取付場所によっては、取り付けたままで「運転」や「停止」ができないことがあります。

■リモコンホルダーの取り付けかた ■リモコンの取り付けかた ■リモコンの取り外しかた

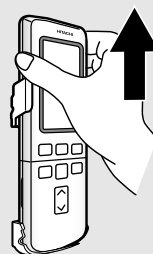
- 「運転」と「停止」ができる位置に付属の固定ねじで取り付ける。



- 上から差し込む。



- リモコンの上部を持って上方向に引き抜く。



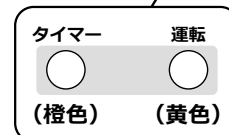
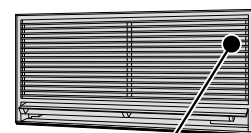
- リモコンを左右にねじって取り外さないでください。扉や電池ケースふたが外れる場合があります。



室内機ランプ表示の見かた

ランプの点灯や点滅で運転状況などをお知らせします。

- 下記以外の点滅については (→P.38) を参照してください。



ランプの点灯・点滅について (停止中も点灯・点滅することがあります。)

| お知らせ表示 | お知らせ内容 |
|--------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●「自動」「暖房」「除湿」「冷房」「送風」のいずれかが運転中。(→P.18~22) ●「内部クリーン」運転中。(→P.25) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●「暖房」運転時の「予熱」、または「みはって霜とり」運転中。(→P.19) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●「おやすみ」または「タイマー予約」運転中。(→P.26、28~31) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●停止中に「入タイマー予約」が設定されているとき。(→P.28~31) |

ランプの表示

運転の基本的な流れ

1 運転したいボタンを押す

(暖房運転の場合: )

- 「ピッ」と鳴り、「運転」ランプが点灯して、押したボタンの運転を開始し、リモコンに運転内容を表示します。
- 運転中に運転の種類を変えたときには、機械保護のため、約3分間運転を停止することがあります。

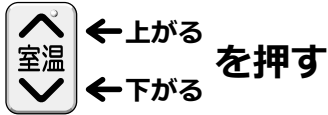
■ ボタンの使い分け

| 室温を上げる | 湿度を下げる | 室温を下げる | おまかせ空調をする |
|---|---|---|---|
|  |  |  |  |
| → P.19 | → P.21 | → P.20 | → P.18 |

2 運転を開始したあとは、お好みで温度・風速・風向の設定を変えたり、いろいろな機能が使えます

→ P.24~31

設定温度を変えるときは



- ボタンを押すごとに、「ピッ」と鳴り、1℃ずつ変わります。
- 設定温度20℃では基準温度として「ピピッ」と鳴ります。
- 設定温度30℃では基準温度として「ピピピッ」と鳴ります。

3 運転を停止するときは



- 「ピー」と鳴り、「運転」ランプが消灯し、運転が止まります。

運転開始後の動き

上下風向板が運転の種類に適した角度に自動的に開く

設定された温度になるように運転を制御します

※在室人数・お部屋の条件・外気温によっては、設定温度にならない場合があります。

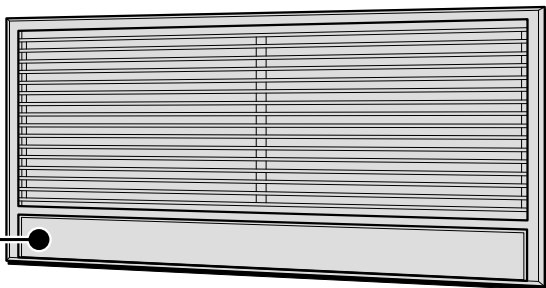
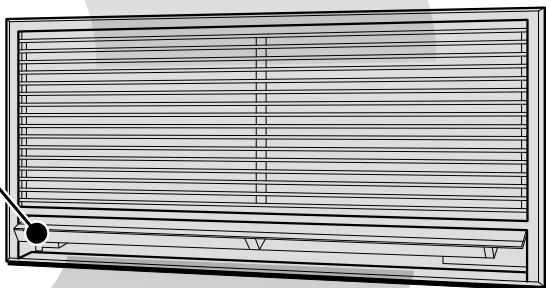
運転を停止したときの動き

運転が停止する
(タイマーの予約は保持されます)

上下風向板が自動的に閉じる

運転状況により「みはって霜とり」除霜
→ P.18 を運転します

| | |
|---------------|-------------|
| おやすみ運転 をする | 送風運転を する |
| | |
| →P.26 | →P.22 |



リモコン表示

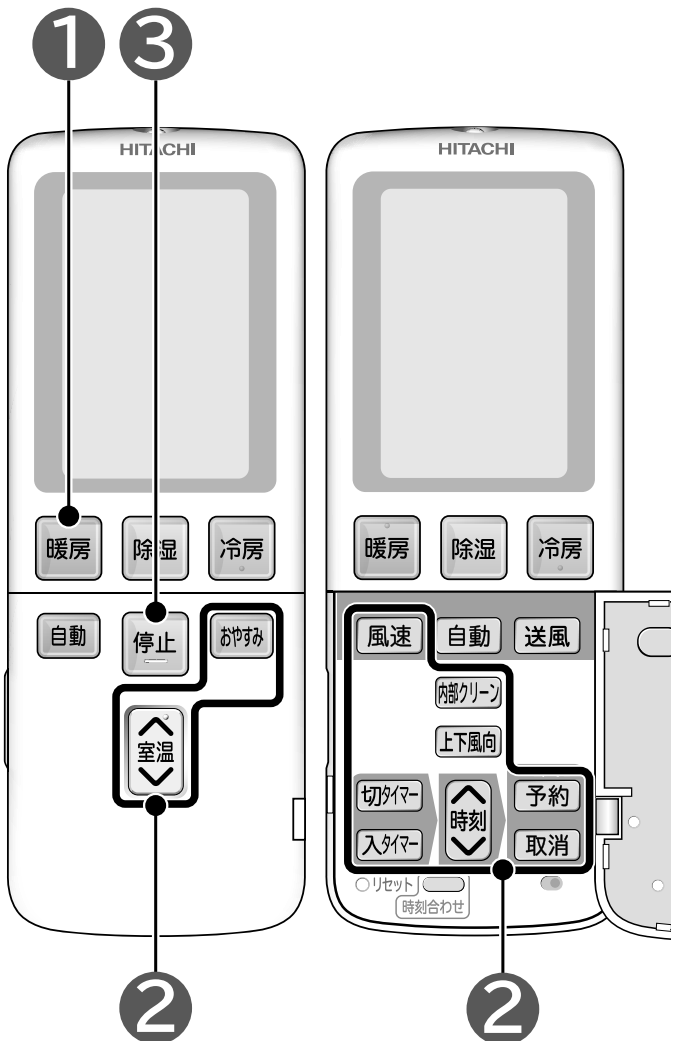
「暖房」運転のときの表示例

室内機のランプ表示

タイマー 運転
● 点灯

リモコン

**リモコン
(扉を開けた状態)**



運転のしかた

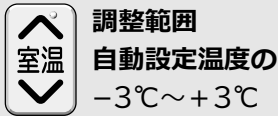
自動（おまかせ空調）運転

室温と外気温から自動設定した室温になるように、暖房・除湿・冷房を自動的に選択して運転します。

1 自動 を押す

- 「ピッ」と鳴り、運転を開始します。

2 温度の微調整は



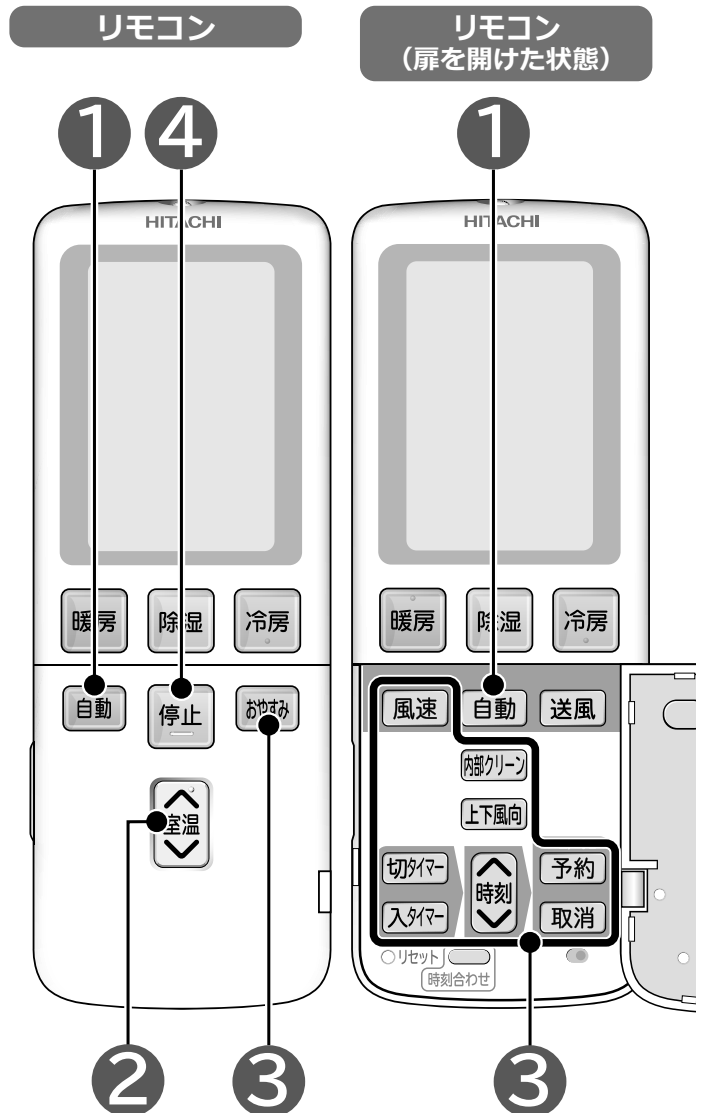
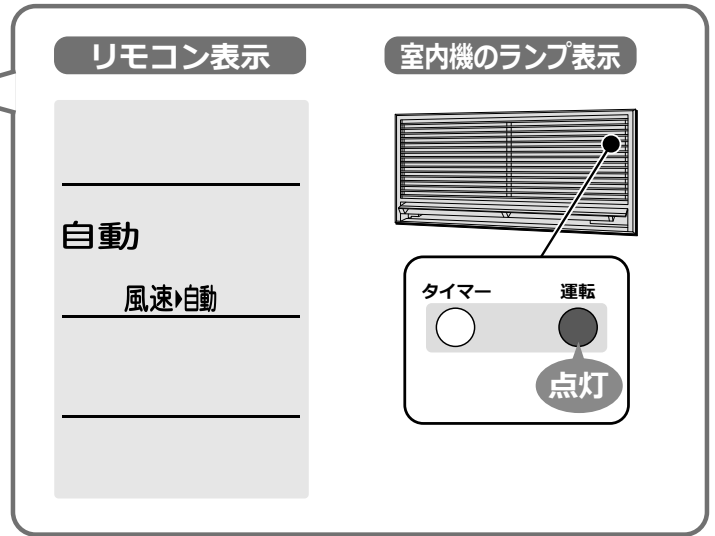
3 いろいろな機能の設定は → P.24~31

- 風速 は “自動” と “ ” “ ” “ ” “ ” が選べます。 → P.27

4 運転を停止するときは

停止 を押す

- 「ピー」と鳴り、「運転」ランプが消灯し、運転が止まります。



「自動」運転のワンポイントアドバイス



「自動」運転とは

室温により自動的に運転の種類を選択

室温約23℃以下 室温約23~27℃ 室温約27℃以上

| 室温約23℃以下 | 室温約23~27℃ | 室温約27℃以上 |
|-------------------|------------------|-------------------|
| 「暖房」運転 | 「除湿」運転 | 「冷房」運転 |
| 設定温度約23℃として運転します。 | 室温を設定温度として運転します。 | 設定温度約27℃として運転します。 |

※運転の種類は外気温によっても変わります。

暖房（室温を上げる）運転

1 暖房 を押す

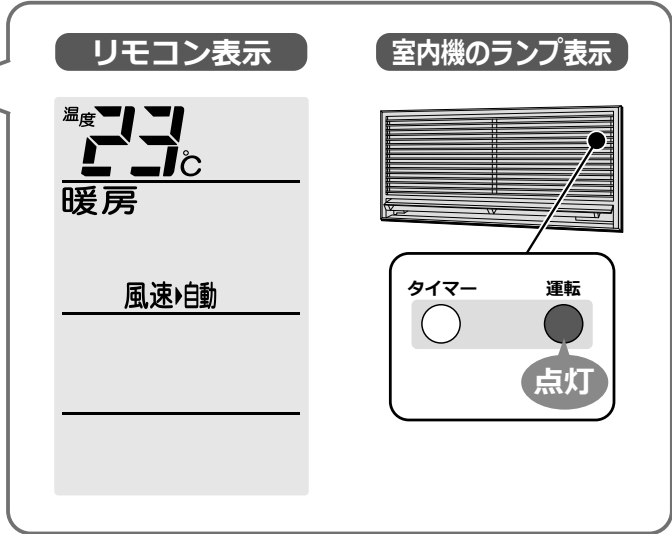
- 「ピッ」と鳴り、運転を開始し、運転の内容を表示します。

2 温度の調整は 調整範囲 16℃～32℃

3 いろいろな機能の設定は →P.24～31

4 運転を停止するとき

- 停止** を押す
- 「ピー」と鳴り、「運転」ランプが消灯し、運転が止まります。



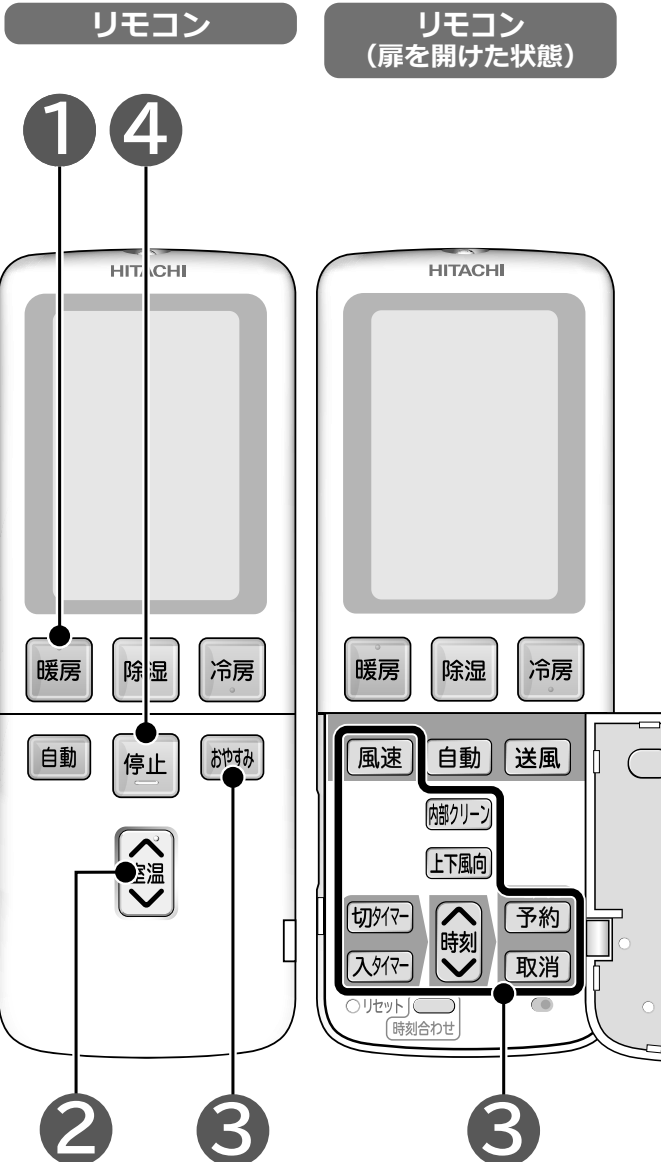
「暖房」運転のワンポイントアドバイス



- 「運転」ランプが「点灯⇐減光」して風が出ないことがあります。このときは「予熱」、または「みはって霜とり」運転中です。（故障ではありません。）

| 運転の種類 | 運転の内容 |
|-------------|---|
| 「予熱」運転 | 室内機の熱交換器を暖める運転で、運転開始直後の2～3分間。 |
| 「みはって霜とり」運転 | <ul style="list-style-type: none"> ●室外機の熱交換器に付いた霜を取る運転です。 ●運転中は室外機の熱交換器の温度と外気温から霜の付き具合を判断し、必要ときにだけ行います。このとき暖房運転を一時停止します。（通常5～10分、最大でも20分） ●運転を停止したときに室外機の熱交換器に霜が付いていると判断したら行います。 |

- 外気温「-15℃～21℃」でお使いください。-15℃未満や24℃以上では機械保護のため運転しないことがあります。
- 風速は“自動”をおすすめします。部屋の暖まり具合に合わせ風速が変わり、風を冷たく感じにくくなります。→P.27
- エアコン暖房は、部屋全体を暖める暖房ですので、暖かく感じるまで少し時間がかかります。「入タイマー」での運転をおすすめします。→P.28～31
- 外気の熱を吸収して暖房するため、外気温が下がると暖房能力も下がります。この場合はインバーターの働きで圧縮機の回転数を上げて暖房能力が下がらないよう運転しますが、それでも暖まりが悪いときは、他の暖房器具を併用してください。
- 運転状況によって吹き出す空気の温度が下がってしまう場合は、冷たい風が出るのを防ぐため、風速を下げる必要があります。
- 配管が長いと、暖房能力が低下します。
- 「暖房」運転を行うと、運転後しばらくして一時的に「暖房」運転を中断することがあります。これは「みはって霜とり」運転を実施しているためです。（室内機の「運転」ランプが明るくなったり、暗くなったりを繰り返します。）このときに室温が若干下がることがありますが、「みはって霜とり」運転終了後に「暖房」運転を再開します。



運転のしかた

冷房（室温を下げる）運転

1 冷房 を押す

- 「ピッ」と鳴り、運転を開始し、運転の内容を表示します。

2 温度の調整は



3 いろいろな機能の設定は →P.24~31

4 運転を停止するときは

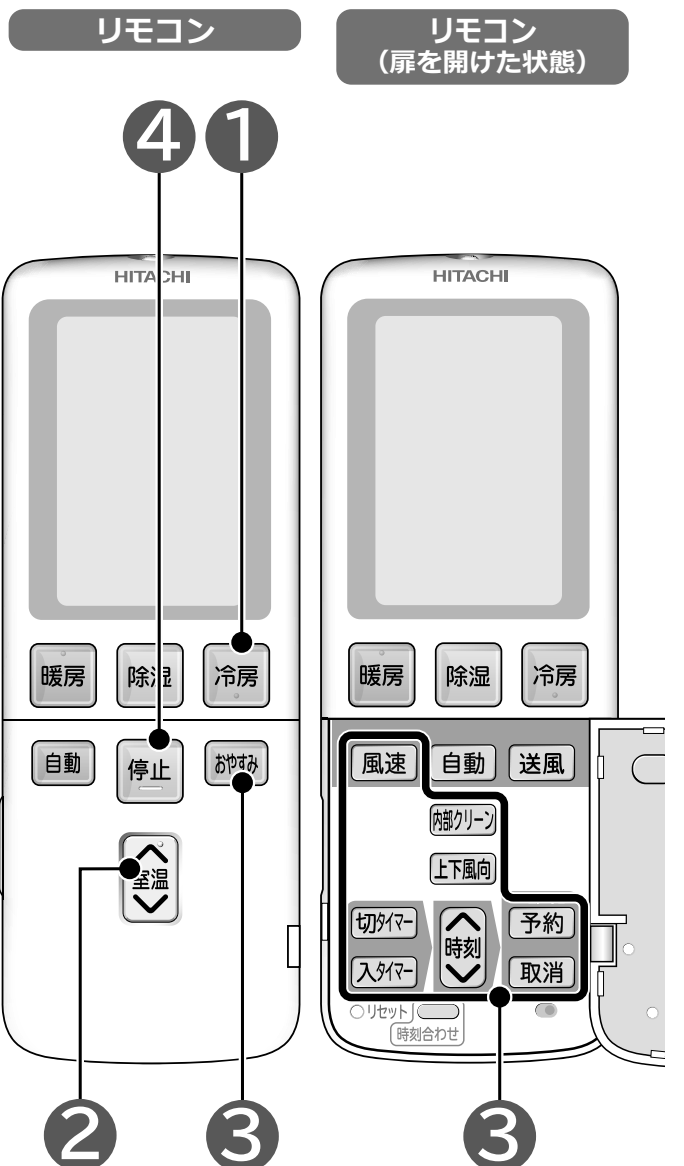
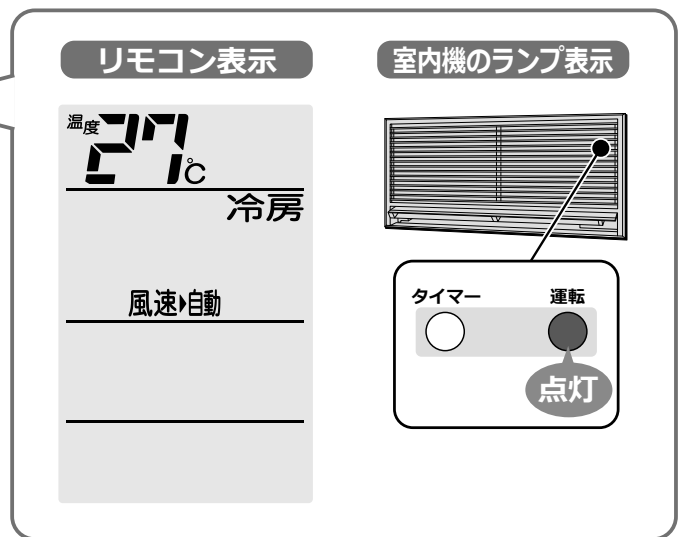
停止 を押す

- 「ピー」と鳴り、「運転」ランプが消灯し、運転が止まります。

「冷房」運転のワンポイントアドバイス



- 室内湿度「80%以下」、外気温「22℃～43℃」でお使いください。
室内湿度80%を超えた状態で長時間運転すると、吹き出し口周囲や、上下風向板に露がつき滴下する場合があります。
また、外気温22℃未満や43℃以上では、機械保護のため運転しないことがあります。
- 故障の原因となるため、冬季に冷房運転は行わないでください。
- 室内に冷房能力以上の熱源（多くの人が居る・熱器具を使う）がありますと、設定温度に到達しないことがあります。
- 配管が長いと、冷房能力が低下します。



除湿（湿度を下げる）運転

1 除湿 を押す

- 「ピッ」と鳴り、運転を開始し、運転の内容を表示します。

2 温度の調整は



3 いろいろな機能の設定は →P.24~31

- 風速 は“自動”と“ ”が選べます。
→P.27

4 運転を停止するときは

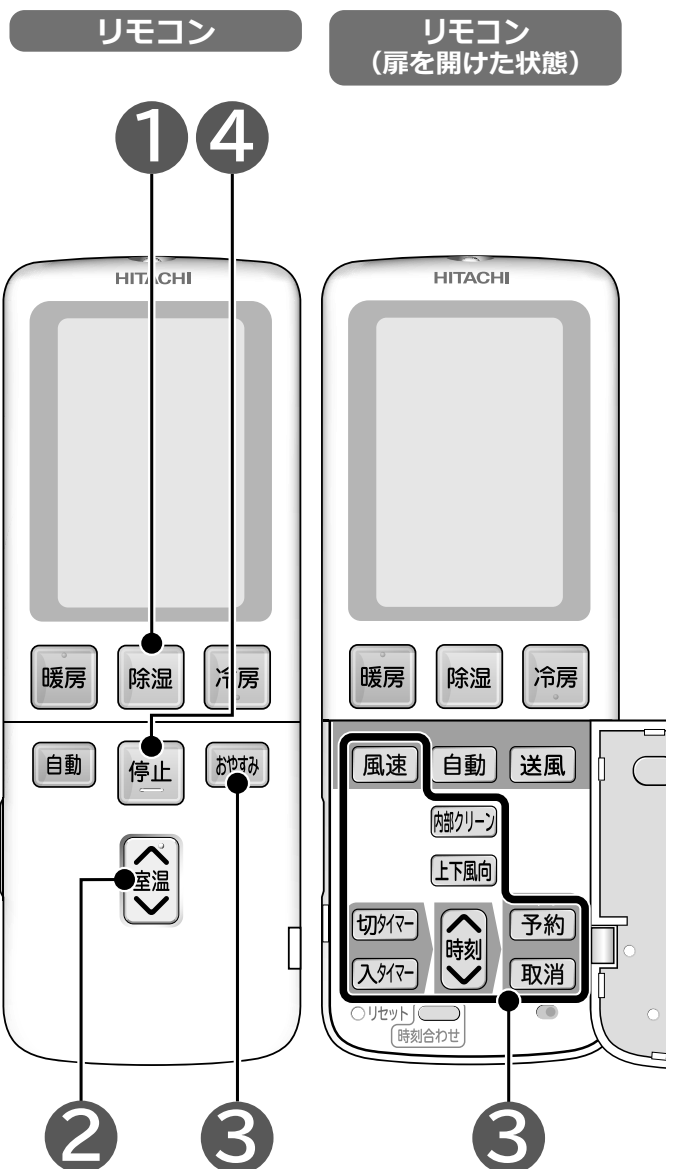
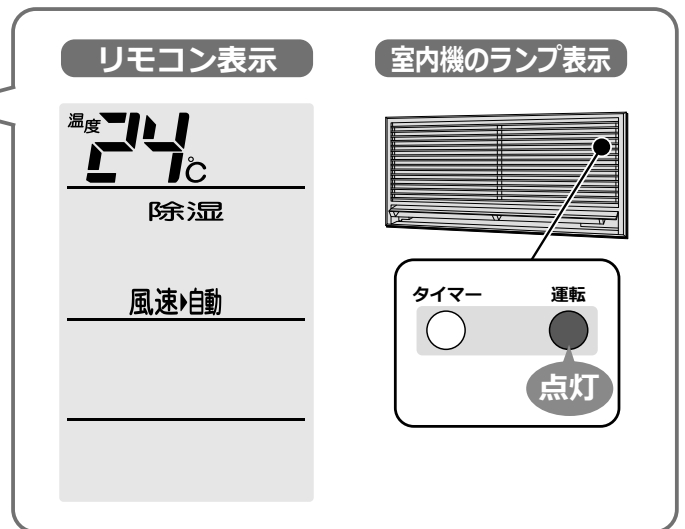
停止 を押す

- 「ピー」と鳴り、「運転」ランプが消灯し、運転が止まります。

「除湿」運転のワンポイントアドバイス



- 室温16℃以上、外気温10℃以上でお使いください。
風速 は“自動”と“ ”が選べます。
→P.27
- 室温より低い温度に設定しないと「除湿」運転を行いません。
- 除湿優先の運転となりますので、室温が設定温度に到達しないことがあります。また、「除湿」運転でお部屋を暖めることはできません。
- 「除湿」運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。



運転のしかた

送風運転

扇風機のように風にあたって涼みたいときにおすすめします。

ご注意 送風運転は、室温の調整はできません。（冷房・暖房・除湿運転などは行いません。）

1 送風 を押す

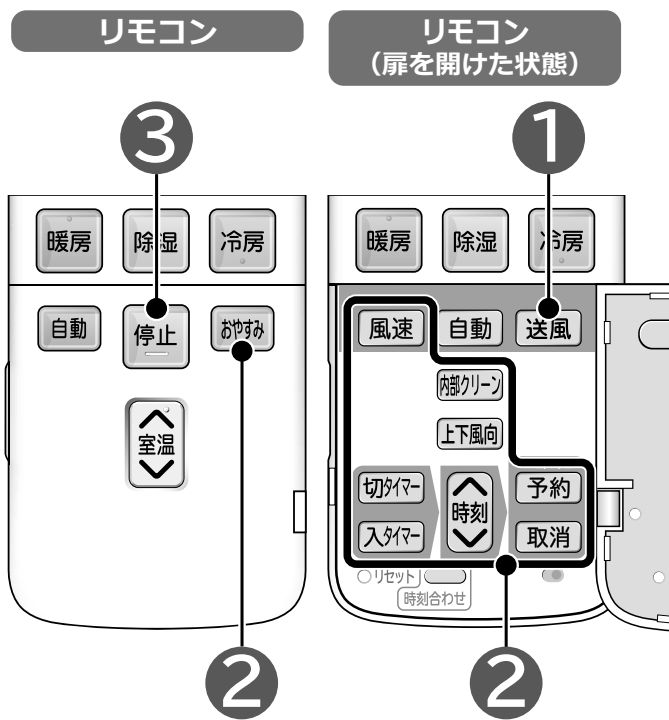
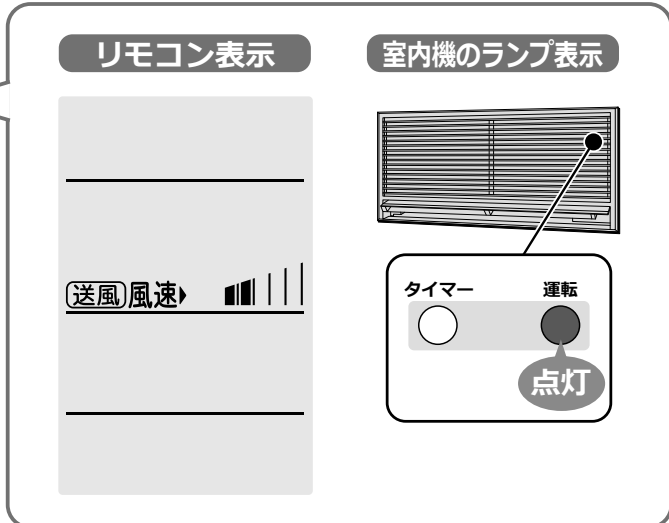
- 「ピッ」と鳴り、運転を開始し、運転の内容を表示します。

2 いろいろな機能の設定は → P.24~31

3 運転を停止するときは

停止 を押す

- 「ピー」と鳴り、「運転」ランプが消灯し、運転が止まります。



「送風」運転のワンポイントアドバイス

- 風速自動は選べません。



運転の種類と使える機能

○は組み合わせて使える機能です。×は組み合わせて使うことができません。

| 使える機能 運転の種類 | 室温 → P.16 | おやすみ → P.26 | 風速 → P.27 | 上下風向 → P.24 | 内部クリーン → P.25 | タイマー予約 切タイマー 予約 入タイマー 取消 → P.28 |
|----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|---|--|
| 暖房 | ○ | ○ | ○ | ○ | 他の機能と組み合わせてできません。 内部クリーンは、運転停止中の機能であり、 | ○ |
| 除湿 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 冷房 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 自動 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 送風 | × | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| おやすみ | ○ | | × | ○ | | × |

× (入タイマー + おやすみ) は設定可能 (→ P.30)

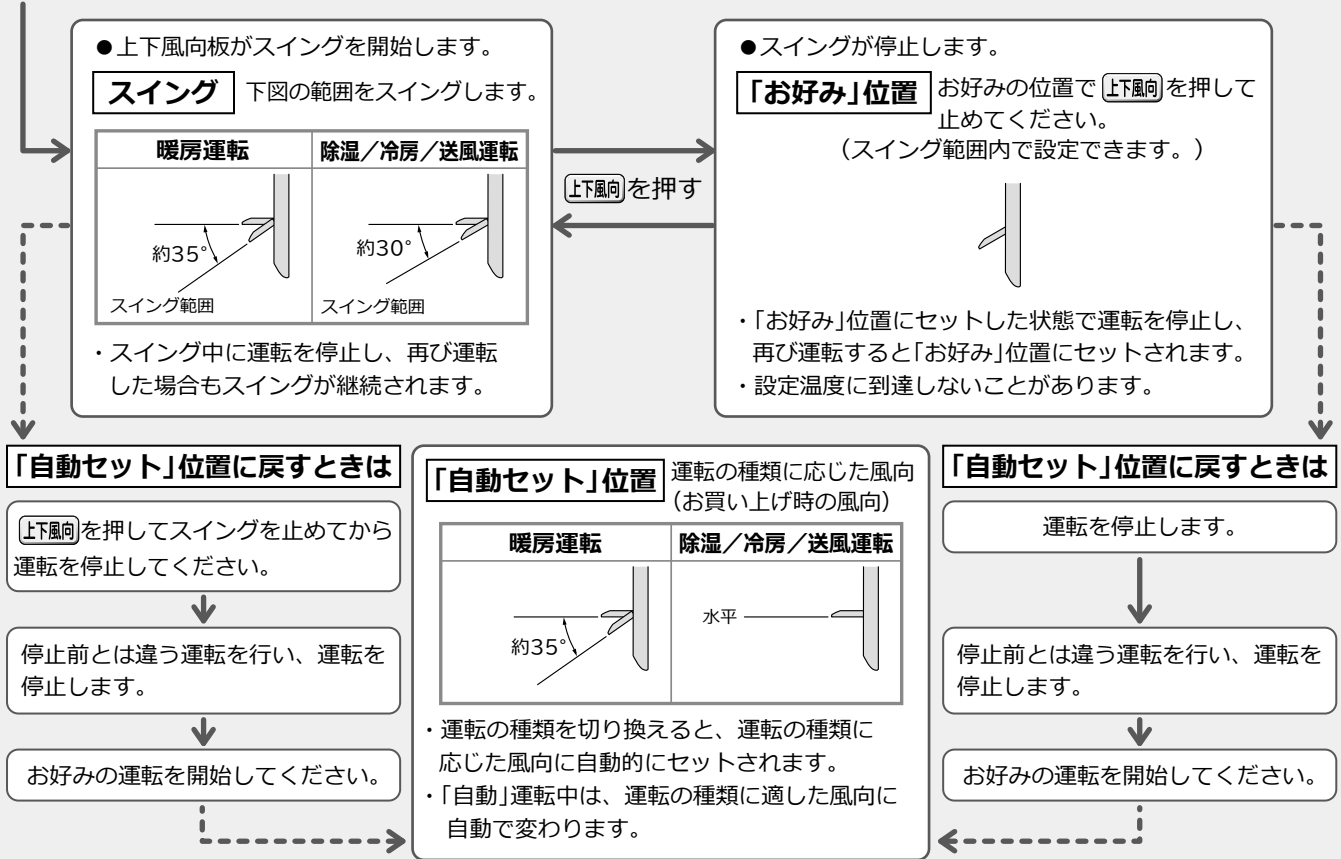
上下風向設定機能

※お手入れのとき以外は、必ずリモコンで操作してください。
手で動かすと、故障の原因となります。

運転中の上下風向が変えられる機能です。お買い上げ時は、自動的にセットされた風向になっています。
通常、上下風向板の操作は特に必要ありません。

風向を変えるときは

運転中に **上下風向** を押す



「上下風向設定」のワンポイントアドバイス

●上下スイングを設定しても、次の場合はスイングしません。

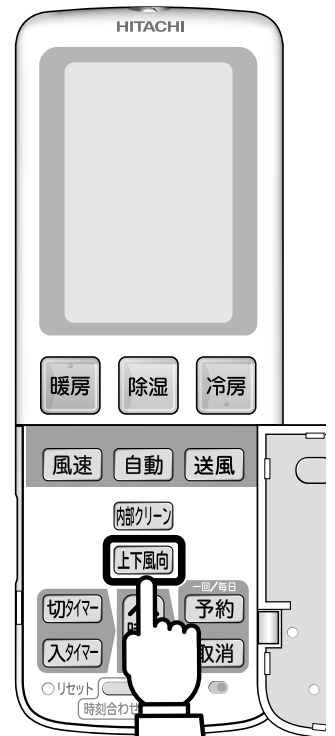
| 運転の種類 | 上下スイングしないのは |
|-------|--|
| 暖房 | ●「予熱」「みはって霜とり」運転中 ●設定温度以上になったとき |
| 冷房 除湿 | ●設定温度以下になったとき ●お部屋の温度・湿度が高い状態が続いたとき |

⚠ 注意

冷房・除湿運転時、上下スイング運転または、上下風向板を下向きにしたままで長時間運転しない
長時間このような運転をしますと、上下風向板に露がつき、ときには露が落ちて家財などを濡らす原因になることがあります。

- 上下風向板を運転の種類に応じた風向から、お好みの位置に設定した場合、設定温度に到達しないことがあります。
- 「暖房」運転時の「予熱」「みはって霜とり」運転中は、風向を自動的に上向きにし、冷風感を抑える制御を行います。

リモコン (扉を開けた状態)

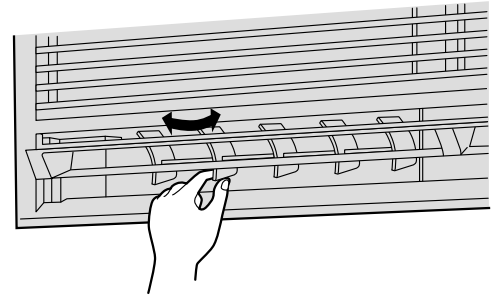


左右風向の設定

風向を変えるときは

運転を停止して手で操作する

- 運転を停止し、両手で上下風向板をゆっくり開けます。
※突き当て以上に動かさないでください。
- 図のように、左右風向板を持って左右に風向を調節します。(2カ所)



注意

運転が停止して、必ずファンが停止しているのを確認してから行う
けがや故障の原因になります。

内部クリーン運転機能

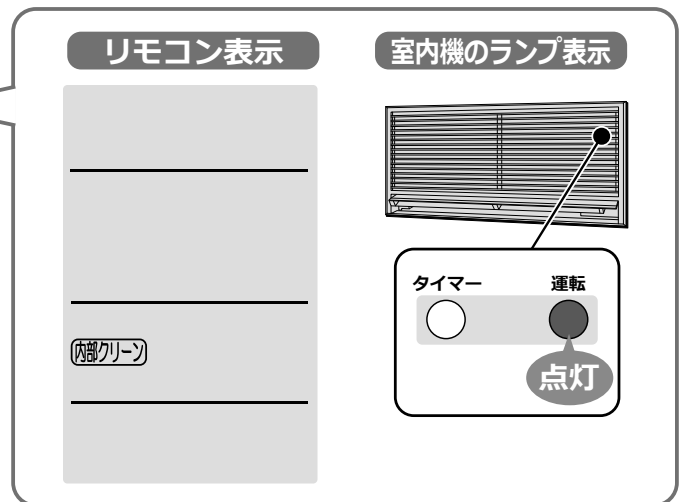
冷房シーズン終わりのときに、クリーン運転を行いますと、室内熱交換器を乾燥しカビの発生を押さえます。
(発生したカビを除去する働きや、殺菌効果はありません。)

1 運転停止中に **内部クリーン** を押す

- “ピッ”と鳴り、内部クリーン運転を開始し、運転内容を表示します。
- 送風または暖房運転を約60分間行って自動的に停止します。

2 内部クリーン運転の取り消し

- **内部クリーン** をもう一度押すか、 **停止** を押します。

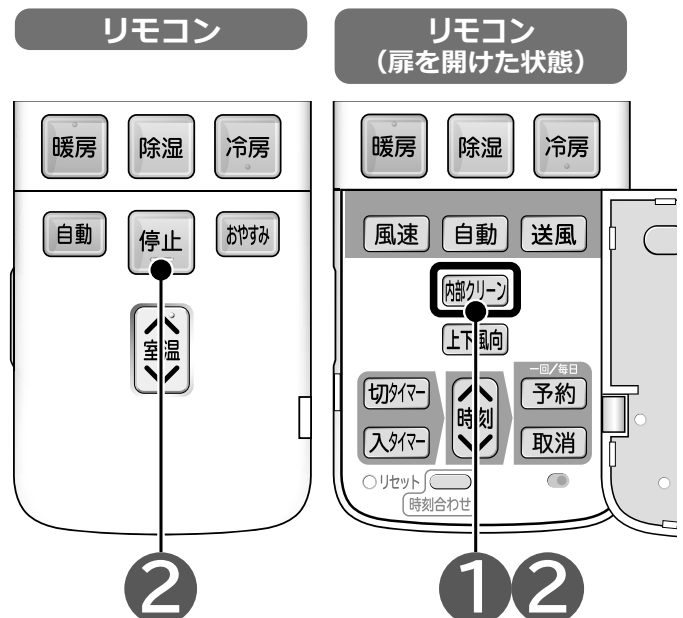


いろいろな機能の使いかた

「内部クリーン」運転のワンポイントアドバイス



- タイマー予約中は、内部クリーン運転はできません。予約を解除してから再度設定してください。
- 運転中は、内部クリーン運転はできません。
- 「内部クリーン」運転を行うと、室内の温度が上昇することがあります。
- 内部クリーン運転中は、 **内部クリーン** **停止** 以外のボタンは受け付けません。
- 発生したカビを除去する働きや、殺菌効果はありません。



おやすみ運転機能

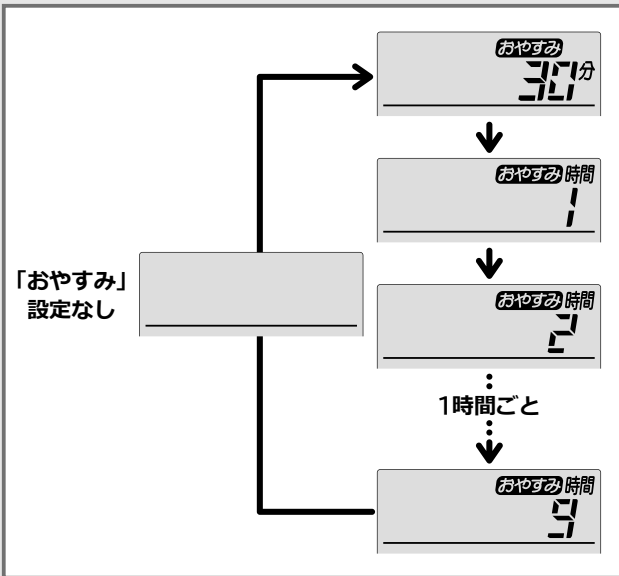
※設定時間は記憶されます。

おやすみに適した風速でのタイマー運転です。

おやすみ運転にするときは

おやすみ を押し、希望のタイマー時間を表示させる

- **おやすみ** を押しごとに切り換わります。
(押し続けると早送りになります。)

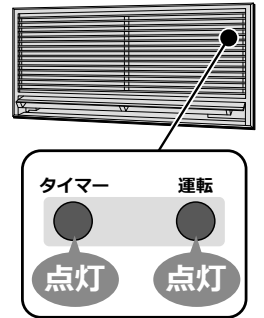


- 運転中（暖房・冷房など）に **おやすみ** を押し、押したときから「おやすみ」運転となります。
- 運転停止中で、リモコンに表示がある場合は、**おやすみ** を押し、リモコンに表示されていた運転の「おやすみ」運転を始めます。
- 運転停止中で、リモコンに表示がない場合は、一度 **おやすみ** を押し、リモコンを表示させ、運転内容を確認後、再度 **おやすみ** を押し、リモコンに表示された運転の「おやすみ」運転を始めます。

リモコン表示



室内機のランプ表示



「暖房」運転を午後11:38に2時間のおやすみ運転にしたときの表示例
(現在時刻を設定していない場合は、運転停止時刻は)表示されません。

リモコン



「おやすみ」運転のワンポイントアドバイス

- 風速は“ ■||| ”に固定されます。
- おやすみ運転にしたときに、リモコンの送信を室内機が受信しないと、タイマー時間がきてもエアコンは停止しません。室内機の受信音と「タイマー」ランプでおやすみ運転になったことを確認してください。
- おやすみ運転では約1時間後、上下風向板が自動的に動き、風向が変わることがあります。
- おやすみ運転設定時間は1時間刻みでカウントダウン表示します。30分以降は1分刻みでカウントダウン表示します。
- おやすみ運転中に **取消** を押し、おやすみ運転を取消します。
- おやすみ運転中に **停止** を押し、おやすみ運転を取消し、運転を停止します。

風速切り換え機能

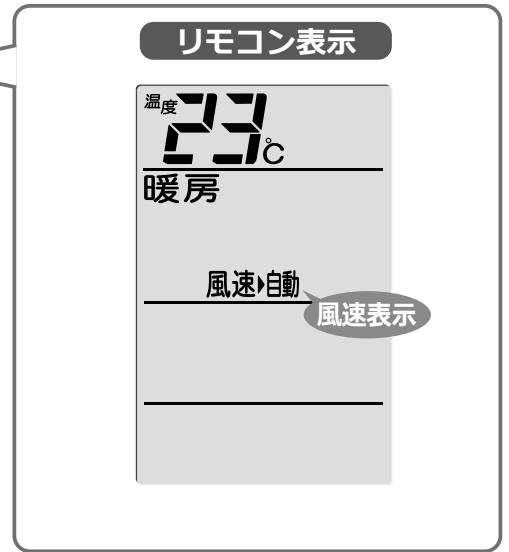
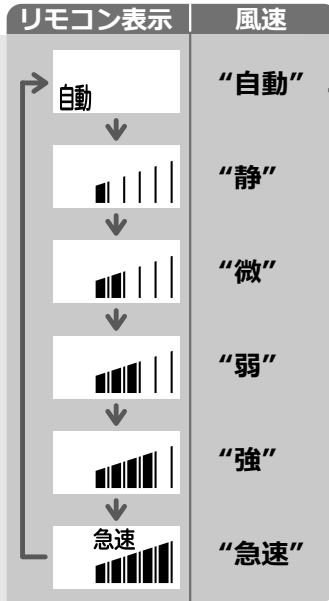
※設定内容は記憶されます。

運転中の風速を切り換える機能です。

風速を切り換えるときは

運転中に **風速** を押す

- ボタンを押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わります。
- 風速“自動”設定時は、標準設定として「ピピッ」と鳴ります。
- 運転が停止しているときに **風速** を押して、運転開始時の風速をあらかじめセットすることができます。風速の表示は運転を開始しないと、約10秒後に消えます。



「風速切換」のワンポイントアドバイス



● 風速自動について

| 運転の種類 | 風速自動の内容 |
|-------|--|
| 暖房 | ● 吹き出す風の温度によって自動的に風速が変わり、設定温度になると、弱い風になります。 |
| 除湿 | ● 設定温度と現在室温の差が大きいときは微風で、設定温度になると、“■ ”になります。 |
| 冷房 | ● 設定温度と現在室温の差が大きいときは強風で、設定温度になると、弱い風になります。 |
| 自動 | ● 自動運転に見合った風速設定となります。 ● 自動運転時は風速も“自動”に設定することをおすすめします。送風音が気になるときは“■ ”または“■ ”にしてください。 |

- 風速“^{急速}■ | | | |”設定中に設定温度と室温の差が大きい状態が続いた場合、室温を設定温度に近づけることを優先するため、風速を設定よりも上げることがあります。この場合、冷房・暖房能力が最大となる運転を行います。
- 風速“急速”設定中は、冷房・暖房能力を優先するため、送風音が大きくなります。送風音が気になる場合は、**風速**を押して風速“自動”またはお好みの風速にしてください。
- 暖房の風速“^{急速}■ | | | |” “■ | | | |”設定中に、風が冷たく感じる場合や部屋が暖かくなった後に静かな運転を行いたい場合は、風速“自動”でお使いになることをおすすめします。



いろいろな機能の使いかた

タイマー予約運転機能

※設定時刻は記憶されます。

設定時刻に運転を停止する「切タイマー」、設定時刻に運転を開始する「入タイマー」、および「入タイマー」と「切タイマー」の組み合わせのいずれかが予約できます。

タイマー予約のしかた

「切タイマー」を予約する場合

- 「切タイマー」は、右ページのセットした時刻に運転を停止させます。 ① → ② → ③

「入タイマー」を予約する場合

- 「入タイマー」は、右ページのセットした時刻に運転を開始します。 ④ → ⑤ → ⑥

運転例

● 「切タイマー」



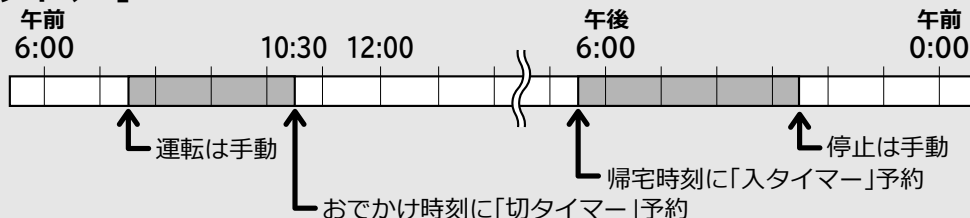
● 「入タイマー」



● 「入タイマー」 + 「切タイマー」



● 「切タイマー」 + 「入タイマー」



「タイマー予約」運転のワンポイントアドバイス



- タイマー予約したときにリモコンの送信を室内機が受信しないと、タイマー時間がきても、エアコンは動作しません。室内機の受信音と「タイマー」ランプでタイマー予約したことを確認してください。
- 運転中に「入タイマー」を予約しても現在の運転は停止されません。

「切タイマー」⇄「入タイマー」 予約のしかた

例：午前10：30に運転を停止させ、午後5：30に運転を開始するようにセットする場合

準備

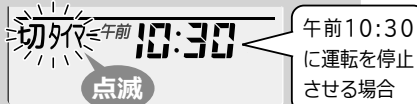
必ず現在時刻を確認してください → P.14

予約するときは

1 切タイマー を押し、切タイマーと時刻を表示させる

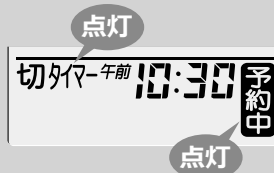


2 進む ← 時刻 を押し、時刻を設定する
戻る ↓



3 リモコンを室内機に向けて 予約 を押す

- 「ピッ」と鳴り、切タイマー表示が点灯に変わり、「タイマー」ランプ表示が点灯します。
- 「切タイマー」時刻を変更したい場合は、もう一度 **1** に戻ってください。



4 入タイマー を押し、入タイマーと時刻を表示させる



5 進む ← 時刻 を押し、時刻を設定する
戻る ↓



6 リモコンを室内機に向けて 予約 を押す

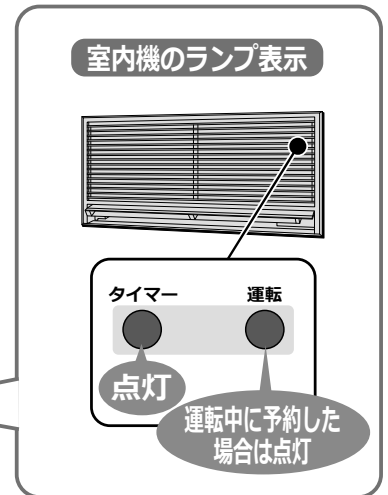
- 「ピッ」と鳴り、入タイマー表示が点灯に変わり、「タイマー」ランプ表示が点灯します。
- 「入タイマー」時刻を変更したい場合は、もう一度 **4** に戻ってください。



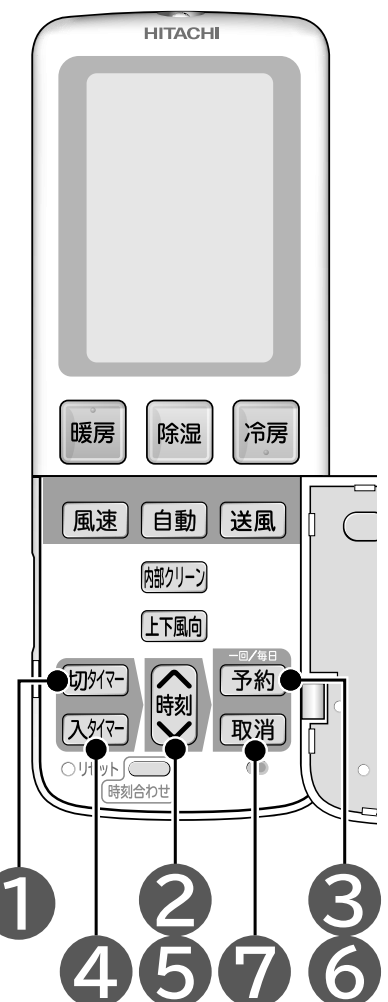
予約を取り消すときは

7 リモコンを室内機に向けて 取消 を押す

- 「ピピッ」と鳴り、タイマー表示が消灯し、「タイマー」ランプ表示が消灯します。



リモコン (扉を開けた状態)



いろいろな機能の使いかた

タイマー予約運転機能 (続き)

「おやすみ」運転と「入タイマー」運転が同時に設定できます。

運転例 (暖房運転を午後 11:38 に「おやすみ 2 時間」運転、翌朝午前 6:00 に暖房「入タイマー」をセット)



1 先に「入タイマー」を予約する

1 暖房運転中に

「入タイマー」と時刻 ↑ ←進む を押し、時刻を設定する ↓ ←戻る

2 リモコンを室内機に向けて「予約」を押す

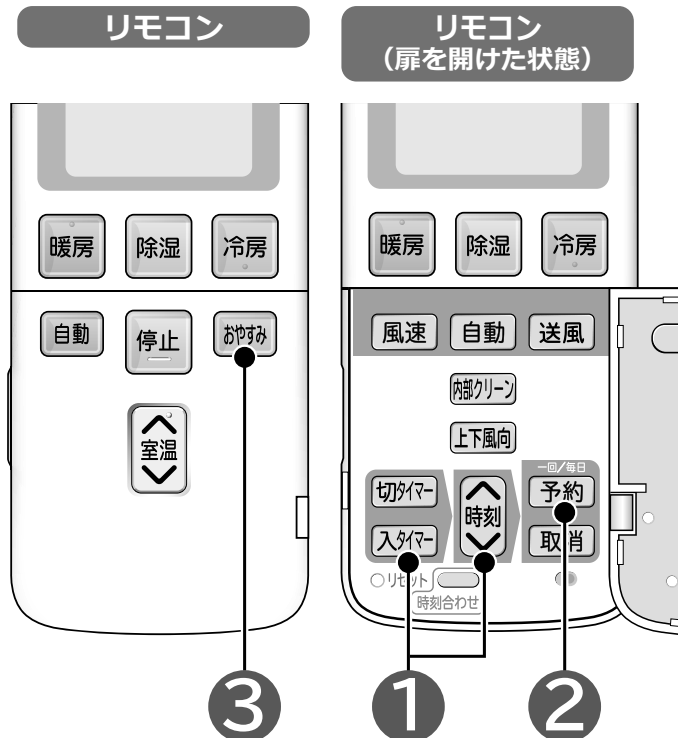
- 「ピッ」と鳴り、入タイマー表示が点灯に変わり、「タイマー」ランプ表示が点灯します。



2 次におやすみを予約する

3 「おやすみ」を押し、2時間タイマーをセットする

- 2 時間後の午前 1:38 に運転を停止し、午前 6:00 に運転を開始します。
- おやすみタイマー運転の時間は「入タイマー」時刻前までの範囲で設定してください。

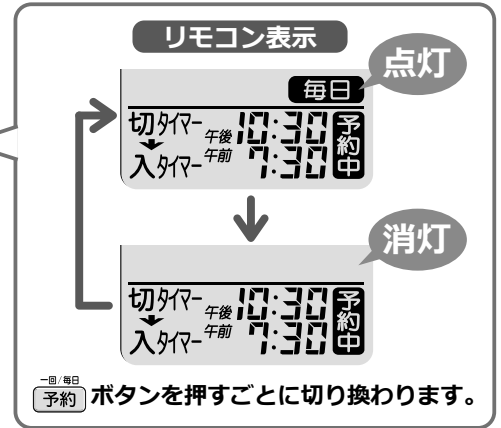


「タイマー予約」運転の ワンポイントアドバイス



■ 毎日予約機能について

- 「切タイマー」、「入タイマー」または「切タイマー」と「入タイマー」の組み合わせ予約後にもう一度 ボタンを押すと、毎日予約が設定されます。
- 毎日予約を設定しておきますと、毎日同じ時刻に「入タイマー」・「切タイマー」がセットされて便利です。



応急運転機能

リモコンが故障などで使えないときには、応急運転ができます。

準備

吸込グリルを外す → P.33

エアコンを運転するとき

エアコンの停止中に応急運転スイッチを押す

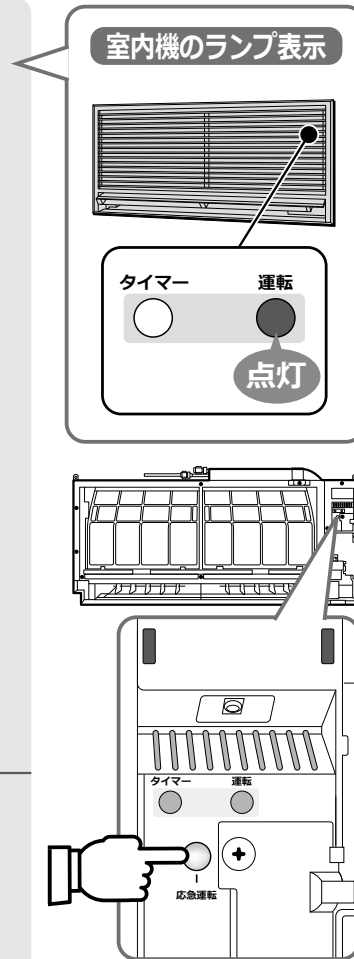
- 室温・外気温から、そのときに適した運転（自動運転）を行います。

ご注意

5秒以上押し続けない。
5秒以上押し続けると販売店が行う強制冷房運転を行います。
強制冷房運転中は、「タイマー」ランプが2回点滅します。
あやまって強制冷房運転してしまった場合は、応急運転スイッチを再度押して強制冷房運転を停止してください。

エアコンを停止するとき

もう一度、応急運転スイッチを押す



いろいろな機能の使いかた

お手入れ時のご注意

警告

- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない、また消臭剤を吹きかけない
エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する
市販の洗浄剤や消臭剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電などの原因にもなります。また、洗浄剤や消臭剤が電気品やモーターにかけると、感電や火災の原因になります。

注意

- お手入れの前には、リモコンで運転を停止して、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする
- 本体に水をかけない
感電の原因になります。
- 不安定な台に乗ってお手入れをしない
転倒などによるケガの原因となります。
- お手入れ時には手袋を着用する
手袋を着用しないと内部の部品に触れて、けがをする原因となります。

ご注意

- 室内機・室外機ともに、ベンジン・シンナー・みがき粉などは、部品を傷めるため使用しない
- 室内機・室外機ともに、40℃以上のお湯を使わない
エアフィルターが縮んだり、プラスチック部品が変形することがあります。

吸込グリル・上下風向板

汚れが気になったらお手入れしてください。

準備

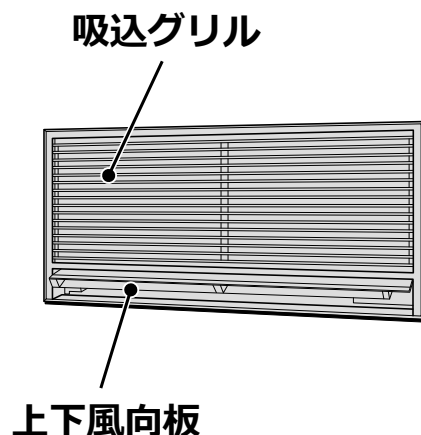
運転を停止する

1 柔らかい布で、から拭きする

- 吸込グリルの着脱は必ず両手で行ってください。→P.33
- 上下風向板は必ず両手でゆっくり開けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

ご注意

- 吸込グリル・上下風向板は水洗いしない
故障の原因となります。
- 吸込グリル・上下風向板は柔らかい布で拭く
かたい布で拭くと傷つくことがあります。



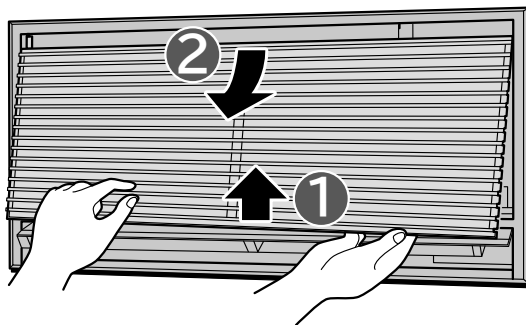
吸込グリルの取り外し・取り付けかた

※下の図は前面グリル（RAJ-FGF1S）を例にしています。

吸込グリルの取り外しかた

1 吸込グリルを持ち上げ、下側の枠の溝から外し、手前に引く

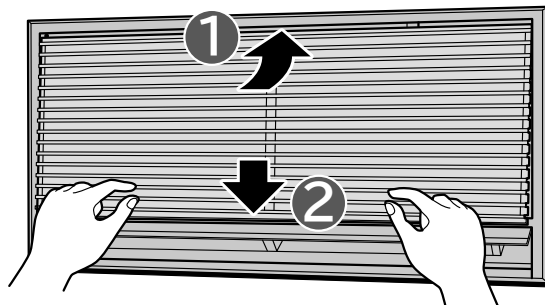
2 吸込グリルを下げて、上側の枠の溝から外し、取り出す



吸込グリルの取り付けかた

1 吸込グリルを上側の枠の溝に差し込む

2 吸込グリルを持ち上げながら、下側の枠の溝に合わせ、取り付ける



ご注意

- 吸込グリルの取り外し・取り付けは両手で行う
吸込グリルが落下し、けがをする原因になります。

⚠ 注意

- 吸込グリルががたついていないか確認する
吸込グリルががたついていると、グリルが外れて落下し、けがをするおそれがあります。

エアフィルター（ステンレスフィルター）

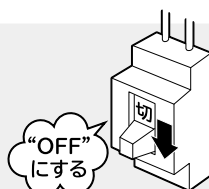
約2週間に1回は、エアフィルターのお掃除を。電気代の節約になります。

⚠ 注意

- エアフィルターの取り外し・取り付けの際、熱交換器のフィンで手を切らないように十分ご注意ください
- エアフィルターを外したまま運転しないでください
熱交換器のすき間や機械にホコリが入り、故障の原因になります。

準備

運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする



1 吸込グリルを取り外す →P.33

2 エアフィルターを取り外す

- エアフィルターは、①の方向にたわませてフィルター枠のツメ部から外し、②の方向に引き抜きます。

3 掃除機などでホコリを取る

- 汚れがひどいときは、中性洗剤で洗いよくすすぎ、室内にて陰干しでよく乾かします。

ご注意

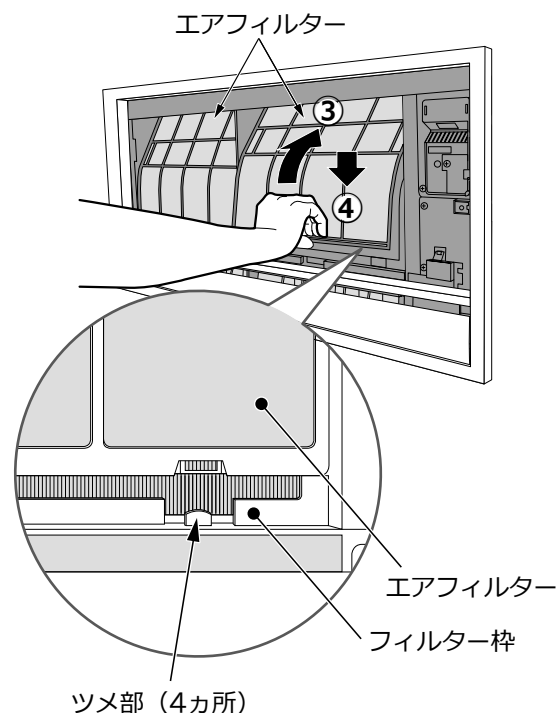
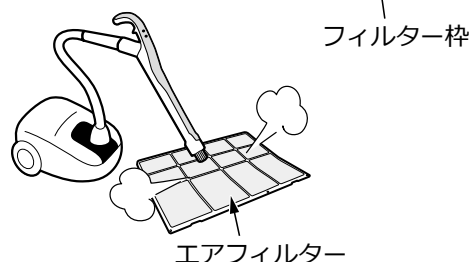
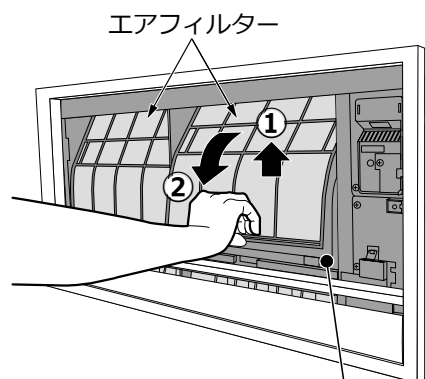
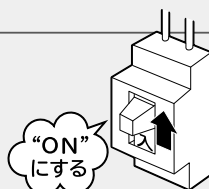
- エアフィルターを強く押ししたり、たわしやブラシは使わない
お手入れにはスポンジ等を使い、強い力を加えないでください。
破れることがあります。
- エアフィルターを直射日光に当てない
直射日光に当てると劣化し、破れることがあります。

4 エアフィルターを元どおり取り付ける

- エアフィルターは(前)表示のある方を手前にしてガイドの上に乗せて挿入した後、ツメに固定してください。
- 左右のエアフィルターは同じものです。左右どちらに取り付けてもかまいません。

5 吸込グリルを取り付ける →P.33

6 専用ブレーカーを“ON（入）”にする



長期間（1カ月以上）ご使用にならないときは

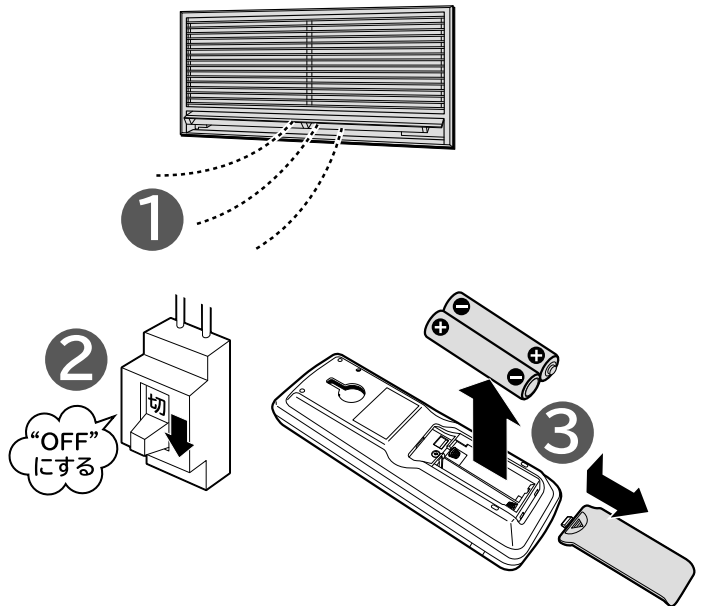
次の手順でお手入れしてください。

1 **送風** を押し、半日ほど運転し、
室内機の内部を乾かす

- 内部が濡れたまま長期間使わないと、カビが発生しやすくなります。

2 運転を停止し、専用ブレーカーを
“OFF（切）”にする

3 リモコンの乾電池を取り出す



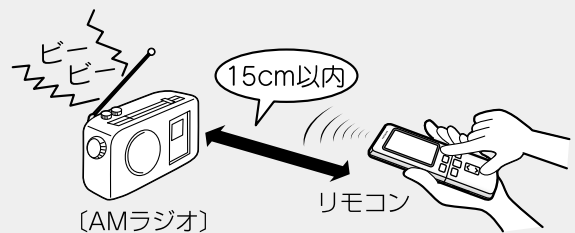
リモコンの点検

- リモコンを壁に取り付けた状態でエアコンの操作ができない場合には、リモコンを取り外した状態でエアコンの操作ができるか確認してください。取り外した状態でエアコンの操作ができる場合、リモコンは正常です。リモコンの取り付け位置をエアコンの「運転」と「停止」ができる位置に変更してください。→P.15
- 新しい乾電池と交換しても動作が正常でない場合は、リモコンの点検をしてください。
- 1年に一度点検されることをおすすめします。

点検方法

AMラジオでの点検

- リモコンを操作したとき雑音（ビービー音）が入れば正常です。



カメラ付き携帯電話・スマートフォンでの点検

- 1 リモコンの送信部が映るようにセットしてください。
- 2 リモコンを操作したときモニターに送信部が発光すれば正常です。

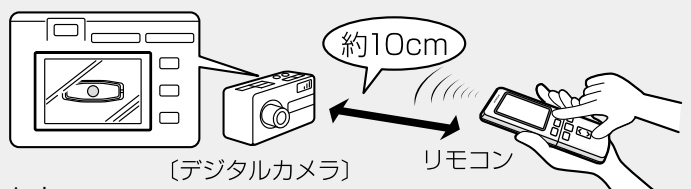
※一部のカメラでは、赤外線が映りづらいものもあります。



デジタルカメラでの点検

- 1 リモコンの送信部が映るようにセットしてください。
- 2 リモコンを操作したときモニターに送信部が発光すれば正常です。

※一部のカメラでは、赤外線が映りづらいものもあります。

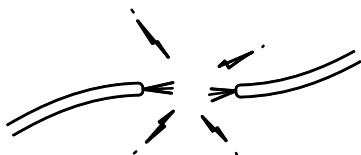


定期点検

半年～1年に一度、定期的に次の点検を行ってください。
もし、ご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

アース線

- アースが確実に行われていますか？



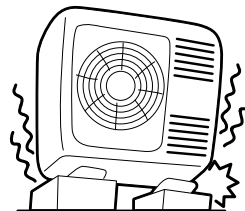
警告

アース（接地）が正しく接続されているかを確認する

アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になります。

据付台

- 据え付けが不安定になっていませんか？



警告

据付台が極端に錆びている、あるいは室外機が傾いたりしていないかを確認する

室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になります。

点検整備

エアコンを数シーズン使いますと、内部が汚れ、性能が低下することがあります。

- 通常のお手入れと別に、点検整備をおすすめします。
- 点検整備は、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意

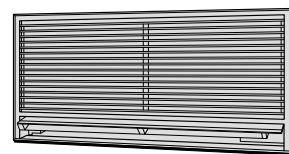
通常のお手入れと別に点検整備を行う

室内機の内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機から水たれを発生させることがあります。

注意

点検整備は、お買い上げの販売店に依頼する

点検整備には専門技術を必要とします。市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。



据え付けについて

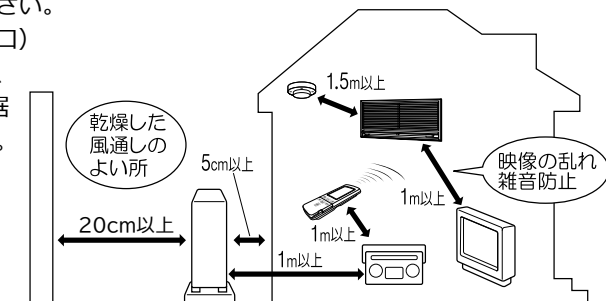


警告

- 据付工事や電気工事は専門の技術が必要なため、販売店に依頼する費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 据付場所については、販売店とよく相談して決める
- アース（接地）を確実に行う
感電防止のほか静電気の障害や雑音を防ぐ効果もあります。

据付場所

- 室内機およびリモコンは、テレビやラジオのアンテナから1m以上離してください。1m以上あっても受信感度の弱い場合は、雑音小さくなるまで離してください。
- 海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。
- 調理場や機械工場など油の飛沫や油煙の立ちこめる場所、工場など電圧変動の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場への設置は避けてください。
- 室内機（吹き出し口）は火災報知器から、1.5m以上離して据え付けてください。



注意

- 室内機排水ホースや室外機排水口（下面）から露が排水されるため、水はけのよい場所を選ぶ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、蒸気・油煙などの発生する所で使わない
引火や爆発、樹脂の劣化や破損のおそれがあります。
- 特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など）には使用しない
ルームエアコンは日本工業規格（JIS C9612）に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。

電源について



警告

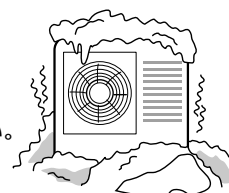
- 電源は配電盤からエアコン専用につなぐ回路をお使いください。

騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外機の吹き出し口からの冷・温風や騒音が、隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外機の吹き出し口付近に物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、障害物は置かないでください。
- エアコンを使用中に異常な音にお気づきの場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪のときは

- 室外機の吸い込み口や吹き出し口が雪でふさがれますと、暖まりにくくなったり故障の原因になります。積雪地では防雪の処置をお願いします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



アースについて



警告

- 万一、漏電したときの感電防止のために、アース（接地）を確実に行う
アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従って行ってください。アース（接地）を行うと、感電防止のほか製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコン操作時にテレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 次のような場所にアース線を接続しない
 - ①ガス管…引火や爆発のおそれがあります。
 - ②避雷針・電話のアース線…落雷のとき大きな電流が流れるおそれがあります。
 - ③水道管…塩ビ管ではアースの役目を果たしません。
また、金属管では電蝕のおそれがあります。



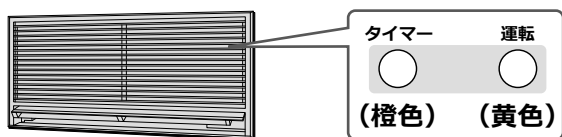
注意

- 漏電遮断器を設置する
据付場所によっては、D種接地工事のほか、さらに漏電遮断器を設置することが法律で義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お困りのときは

ランプ点滅について

ランプ点滅表示は、次のような内容のお知らせです。



| こんなときは | | お知らせ内容 | 解決方法 |
|-----------|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| ランプ点滅について | | 「暖房」運転中の「予熱」、または「みはって霜とり」運転中です。 | 故障ではありません。→P.15、18 |
| | | 室内機または室外機に異常が発生しています。 | お買い上げの販売店にご連絡ください。アフターサービスについては→P.43 |

音について

エアコンの運転中には、さまざまな音がします。

次のような音は、エアコンが正常に運転しているときに発生する音です。

| こんな音がしたときは | | 音の原因（故障ではありません） |
|------------|---------------------|--|
| 電源投入時 | カタカタ | ●電磁弁の動作音 |
| 運転開始時など | バサバサ | ●室内機ファンの回転数が変わる音 |
| 運転中 | シュルシュル・シャー・ボコボコ・プシュ | ●冷媒がパイプの中を流れる音、流れを切り換える弁の音 |
| | キシキシ | ●温度変化で室内機が膨張・収縮する音 |
| | 運転音の大きさが変わる | ●室温の変化に応じて、運転パワーが変わる音 風速“”が設定されていると、室内機の運転音が大きくなる場合があります。気になる場合は、風速を切り換えてご使用ください。 →P.27 |
| その他 | ポコポコ | ●換気扇などにより排水ホース内の空気が引っぱられ、露受皿の除湿水を吹き上げる音です。対応部品（別売）の取り付けをおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。 なお、対応部品は夏期冷房運転開始時期に点検・清掃が必要です。 |

それ以外の現象について

| こんなときは | ここを確認してください | 直し方 |
|-------------------|--|--|
| 運転しない | ● 停電やヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 | ヒューズが切れている場合は、新しいヒューズと交換してください。 ブレーカーが“OFF”になっている場合は、“ON”にしてください。 |
| | ● リモコンの乾電池の消耗や⊕⊖が逆になっていませんか。 | 乾電池を交換してください。 乾電池を正しく入れ直してください。(→P.12) |
| | ● 付属のリモコン以外のリモコンで操作していませんか。 | 付属のリモコンをお使いください。 |
| | ● 運転の種類を変えていませんか。 | 少々お待ちください。運転中に運転の種類を変えたときには、機械保護のため、約3分間運転を停止することがあります。(→P.16) |
| よく冷えない よく暖まらない | ● 「室温」の設定は適正になっていますか。 | 体感にあわせて温度を変更してください。(→P.16) |
| | ● 室内機や室外機の吹き出し口・吸い込み口が障害物でふさがれていませんか。 | ふさがないように配置してください。 |
| | ● 風速が“ ■■■ ”や“ ■■■ ”になっていませんか。 | 風速をあげてください。(→P.27) |
| | ● 上下風向板は運転内容にあった位置になっていますか。 | 自動セット位置にしてください。(→P.24) |
| | ● エアフィルターにホコリが溜まっていますか。 | エアフィルターのお手入れをしてください。(→P.34) |
| ● 「送風運転」をしていませんか。 | 運転モードを切り換えてください。 | |
| ニオイ | ニオイがする | ● ニオイを発生させる物質は使用していません。 室内の空気に含まれているニオイを吸い込み吹き出すことがあります。 故障ではありません。(→P.25) |
| 風向に問題 | ● 運転開始時に暖かい風を出す準備をしている間は、上下風向板が上向きになります。(約3分間) | 故障ではありません。(→P.24) |
| | ● 「みはって霜とり」運転中は、冷たい風が出るのを防ぐため、上下風向板が上向きになり、風が止まります。 | |
| | ● 室温が設定温度より上がったときは、暖め過ぎを防ぐため室外機を停止します。このとき冷たい風が出るのを防ぐため、ごく弱い風になります。上下風向板をスイングしている場合は、スイングが停止します。 | |

お困りのときは（続き）

| | こんなときは | ここを確認してください | 直し方 |
|-----------|--------------------------|--|---|
| リモコン/リモコン | 液晶表示が消えている | ● 運転停止状態で約3分間操作しないと液晶表示を消灯します。 | ボタンを押すと再表示します。 (→P.14) |
| | 送信しない | ● リモコンの送信部は室内機の受信部を向いていますか。 | リモコンの先端の送信部を室内機の受信部に向けて操作してください。 (→P.14) |
| | | ● リモコンを壁に取り付けた状態で操作していませんか。 | リモコンを送信可能な位置へ取り付けてください。 (→P.15) |
| | | ● 乾電池の消耗や、⊕ ⊖ が逆になっていませんか。 | 電池を交換してください。 電池を正しく入れ直してください。 (→P.12) |
| | | ● 点検してください。 | リモコンの点検方法は (→P.35) |
| | リモコンの表示内容と運転内容が合っていない | ———— | ホームオートメーションなどリモコン以外で操作を行いますと、リモコンの表示と実際の運転が異なる場合があります。 |
| | 壊れた紛失した | ———— | 応急運転機能でご使用できます。 (→P.31) お買い上げの販売店へご相談ください。 |
| 霧 | 室内機から霧が出る | ● 室内の空気が、エアコンの冷気で急速に冷やされ霧になる場合があります。 | 故障ではありません。 |
| 室外機 | 運転を「停止」しても、室外機のファンが回っている | ● 運転を「停止」しても、室外機のファンは電気部品を冷やすために10～60秒間回り続けます。 | 故障ではありません。 |
| | 室外機から水や湯気が出る | ● 「暖房」運転中や停止直後の「みはって霜とり」運転中ではありませんか。 | 故障ではありません。 暖房のときは室外機で除湿した水が出ます。また、室外機の熱交換器に霜がつくと、自動的に霜を溶かします。 この霜が溶けるときに水や水蒸気になるためです。 (→P.18) |
| | | ● 冷房時にも配管等に結露した凝縮水が流れ出ることがあります。 | 寒冷地ではこれらの水が氷結してしまうことがありますので室外機に設けてある排水口をふさがないでください。 公団吊りとなっている場合などでは、排水口にブッシュとドレンパイプを取り付けて排水処理をしてください。(寒冷地の場合は、取り付けないでください。) |
| | キシキシ・パキパキと音がする | ● 温度変化で室外機が膨張・収縮する音です。 | 故障ではありません。 |
| 排水ホース | 赤い水が出る | ● エアコン内部から排出されたものではありません。 ● 赤い水は一般的に水中や土壌などにいる特定の菌が、適度な温度・湿度・養分により排水口付近で繁殖したものです。 | 故障ではありません。 |

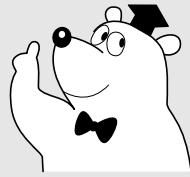
こんなときは、すぐ販売店へ

38～40ページにしたがって調べていただき、それでも具合の悪いときや下のような現象が出たときは、専用ブレーカーを“OFF（切）”にして、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

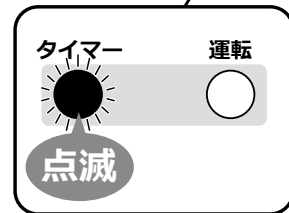
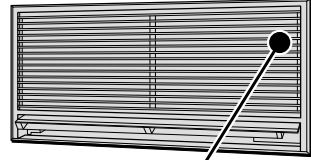
アフターサービスについては **→P.43** をご覧ください。

こんなときは

- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤ってエアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱やコードの被覆に破れがある。
- 室内機表示部の「タイマー」ランプが点滅している。



室内機のランプ表示



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、室内機の銘板に電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をしています。

【製造年】（室内機の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）



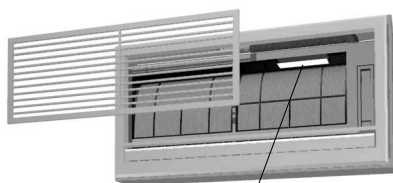
注意

※【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。



表示位置

■ 標準使用条件

JIS C 9921-3「ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件」による

| | | |
|------|----------|---|
| 環境条件 | 電源電圧 | 製品の定格電圧による |
| | 周波数 | 50/60Hz |
| | 冷房室内温度 | 27℃（乾球温度） |
| | 冷房室内湿度 | 47%（湿球温度19℃） |
| | 冷房室外温度 | 35℃（乾球温度） |
| | 冷房室外湿度 | 40%（湿球温度24℃） |
| | 暖房室内温度 | 20℃（乾球温度） |
| | 暖房室内湿度 | 59%（湿球温度15℃） |
| | 暖房室外温度 | 7℃（乾球温度） |
| | 暖房室外湿度 | 87%（湿球温度6℃） |
| 負荷条件 | 設置条件 | 製品の据付説明書による標準設置 |
| | 住宅 | 木造平屋、南向き和室、居間 |
| 想定時間 | 部屋の広さ | 製品能力に見合った広さの部屋（畳数） |
| | 1年間の使用日数 | 東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間 |
| | 1日の使用時間 | 冷房 9時間/日 暖房 7時間/日 |
| | 1年間の使用時間 | 冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年 |

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

■ 保証書 (添付)


- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から**1年間**です。(ただし、冷凍サイクル部分は5年間です。)なお、保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

■ 再据付工事のお申し込みは

- 販売店に再据付工事（転居または別の部屋への接続）を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 修理を依頼されるときは (出張修理)

- 38~40ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、専用ブレーカーを“OFF (切)”にしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご連絡していただきたい内容
アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

| 品名 | 日立ルームエアコン | |
|--------|-------------------------------------|---|
| 型式 | RAJ-A25SD RAJ-A28SD RAJ-A40SD |  リモコン型式 (扉内側) RAR-6G1 |
| お買い上げ日 | 年 月 日 | |
| 故障状況 | できるだけ具体的に | |
| ご住所 | 付近の目印等も併せてお知らせください。 | |
| お名前 | | |
| 電話番号 | () - | |
| 訪問希望日 | | |

※型式は保証書にも記載されています。

■ 補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**10年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 転居されるときは

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

■ ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」 [→ P.44](#) にお問い合わせください。

- 保証期間中は
修理に際しましては保証書（別添）をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- 修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料
などで構成されています。

技術料

診断・部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
技術者の人件費・技術教育費・測定機器など設備費・一般管理費などが含まれます。

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。

または「日立家電品についてのご相談窓口」（下記）にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのときは」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで「よくあるご質問」など
各種情報をご覧いただけます。 「日立家電品サポートページ」はこちら



※下方の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談

機能・操作・設定などのご相談ができます。
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。
詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111 (有料)

FAX 050-3135-2134 (有料)

受付時間 9:00~17:30(月~金)
(土日・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談

修理のご依頼やご相談ができます。

24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68 (有料)

FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間 9:00~18:00(月~土)
9:00~17:00(日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)
「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>



日立家電 部品 検索

通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。

予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えてお掛け直しをお願いします。

修理のご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして「修理ご利用規約」をご覧ください。



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報取り扱いについて】

個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。

当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。

※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。

製品のサービス提供、各種お問い合わせへの対応にご利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立修理ご利用規約 検索

別売部品

| 部品名 | 型式 | 備考 | 希望小売価格 |
|--|----------|---------------------------------------|-------------|
| アレロフ フィルター  | SP-VCF11 | 1セットで約10年ご使用になれます。 | 2,200円 (税込) |
| かんたんリモコン  | SP-RC4 | ふだんよく使うボタンだけを集めた シンプルで使いやすいリモコンです。 | 4,400円 (税込) |

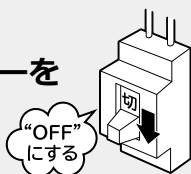
●商品によっては品切れ、仕様変更の場合がありますので、日立の家電品取扱店にお問い合わせください。

別売りの「空清フィルター」(アレロフフィルター)を取り付ける

アレロフフィルターの取り付けかた

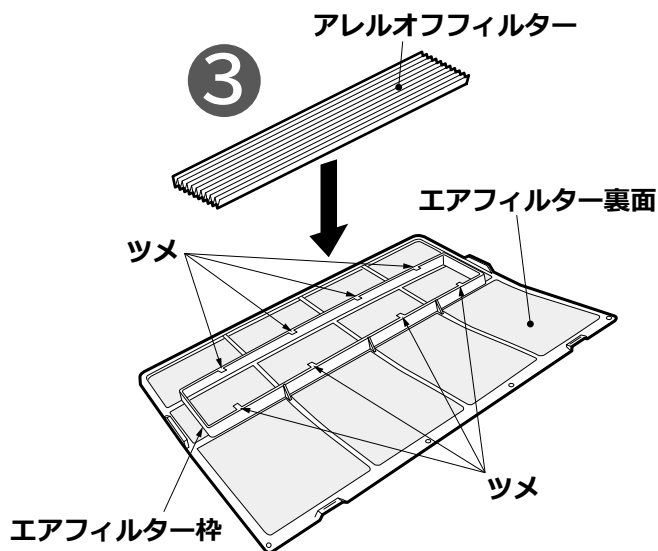
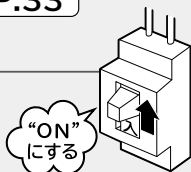
準備

運転を停止し、専用ブレーカーを
“OFF (切)”にする



型式：SP-VCF11

- 1 吸込グリルを取り外す →P.33
- 2 エアフィルターを取り外す →P.34
- 3 アレロフフィルターをエアフィルター枠に取り付ける
 - ツメに確実に引っかけて取り付けてください。
- 4 エアフィルターを元どおり取り付ける →P.34
- 5 吸込グリルを取り付ける →P.33
- 6 専用ブレーカーを
“ON (入)”にする



お手入れのしかた

2年に一度を目安に確認して、汚れが気になるときはお手入れしてください。

アレロフフィルターを取り外し、水洗いしてください


- 汚れが落ちにくい場合は、40℃以下のぬるま湯で洗ってください。水洗い後は、陰干しでよく乾かしてください。
- アレロフフィルターは10年を経過すると効果がなくなりますので、交換してください。

仕様

このルームエアコンは日本国内家庭用です。
電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

| 型式 | 室内機 | | 室外機 | | |
|---------------------|-------------------|-----------------|-------------|-------------------|----|
| | RAJ-A25SD | RAC-JA25SD | RAJ-A28SD | RAC-JA28SD | |
| 電源 (V) | 単相200 | | | | |
| 定格周波数 (Hz) | 50・60共用 | | | | |
| 冷房 | 定格能力 (kW) | 2.5 (0.8~3.3) | | 2.8 (0.8~3.6) | |
| | 定格消費電力 (W) | 570 (155~840) | | 670 (155~990) | |
| | 運転電流 (A) | 3.3 | | 3.8 | |
| | 運転音 (dB:音響パワーレベル) | 57 | 57 | 58 | 58 |
| | 冷房面積の目安 (㎡) | 鉄筋アパート南向き洋室 | 17 | | 19 |
| 木造南向き和室 | | 11 | | 13 | |
| 暖房 | 定格能力 (kW) | 3.4 (0.7~5.9) | | 4.0 (0.7~6.8) | |
| | 定格消費電力 (W) | 800 (135~2,090) | | 1,030 (135~2,520) | |
| | 運転電流 (A) | 4.4 | | 5.5 | |
| | 運転音 (dB:音響パワーレベル) | 58 | 58 | 59 | 59 |
| | 暖房面積の目安 (㎡) | 鉄筋アパート南向き洋室 | 15 | | 18 |
| 木造南向き和室 | | 12 | | 15 | |
| 通年エネルギー消費効率 (APF) | 5.7 | | 5.5 | | |
| | JIS C9612:2005 | 5.7 | | 5.5 | |
| | 区分名 | V | | V | |
| 製品質量 (kg) | 11 | 41 | 11 | 41 | |
| 外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) | 318×750×195 | 600×792×299 | 318×750×195 | 600×792×299 | |

| 型式 | 室内機 | | 室外機 | |
|---------------------|-------------------|-------------------|-------------|----|
| | RAJ-A40SD | RAC-JA40SD | | |
| 電源 (V) | 単相200 | | | |
| 定格周波数 (Hz) | 50・60共用 | | | |
| 冷房 | 定格能力 (kW) | 4.0 (0.9~4.6) | | |
| | 定格消費電力 (W) | 1,190 (180~1,530) | | |
| | 運転電流 (A) | 6.5 | | |
| | 運転音 (dB:音響パワーレベル) | 61 | | 63 |
| | 冷房面積の目安 (㎡) | 鉄筋アパート南向き洋室 | 28 | |
| 木造南向き和室 | | 18 | | |
| 暖房 | 定格能力 (kW) | 5.3 (0.8~7.7) | | |
| | 定格消費電力 (W) | 1,560 (160~2,940) | | |
| | 運転電流 (A) | 8.3 | | |
| | 運転音 (dB:音響パワーレベル) | 61 | | 61 |
| | 暖房面積の目安 (㎡) | 鉄筋アパート南向き洋室 | 24 | |
| 木造南向き和室 | | 19 | | |
| 通年エネルギー消費効率 (APF) | 5.0 | | | |
| | JIS C9612:2005 | 5.0 | | |
| | 区分名 | VI | | |
| 製品質量 (kg) | 11 | | 41 | |
| 外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) | 318×750×195 | | 600×792×299 | |

- この仕様表は、JIS C9612:2013 (日本工業規格) にもとづいた数値です。
- 運転音および定格能力は、リモコンの設定温度を冷房時で最低設定温度、暖房時で最高設定温度になるように設定し、設定風速を“”で運転したときの値です。
- 運転停止中の消費電力は2Wです。(ブレーカー-OFF時は0W)
- ()内は能力、消費電力の可変幅を表示しています。
- 区分名とは、家庭用品品質表示法にもとづく表示です。

このエアコンの除菌・防カビ・脱臭などの試験機関・試験方法について

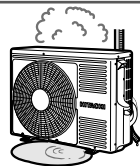
| | |
|---------------------------|--|
| <p>特長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■ 除菌・防カビ・脱臭の機能について(室内機) ● 熱交換器はチタン触媒で脱臭。 ● さらに除菌・防カビ効果があります。 ● ステンレスフィルターで除菌します。 |
| <p>試験機関・試験方法など</p> | <p>【除菌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 効果の確認を行った試験機関名：一般財団法人 ボーケン品質評価機構 ● 試験方法：JIS Z 2801定量試験(フィルム密着法) ● 除菌の方法：ステンレスに含まれる金属イオン、チタン触媒 ● 除菌を行っている対象部分の名称：ステンレスフィルター、熱交換器 ● 試験結果：抗菌活性値99%抑制 <p>※エアコンから出る空気を除菌しているわけではありません。</p> <p>【防カビ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 効果の確認を行った試験機関名：一般財団法人 ボーケン品質評価機構 ● 試験方法：防カビ試験方法(ハロー法) ● 防カビの方法：チタン触媒 ● 防カビを行っている対象部分の名称：熱交換器(室内機) ● 試験結果：防カビ効果あり <p>※カビの発生をすべて防げるものではありません。</p> <p>【脱臭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 抑制の手段：チタン触媒 ● 測定対象：アンモニアガス ● 測定方法：1m³ボックスにアンモニアガスを注入しエアコンを送風運転して濃度減衰を測定 <p>※タバコの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。</p> <p>※常時発生し続ける成分(建材臭・ペット臭等)はすべて除去できるわけではありません。</p> |

よくあるご質問

室外機から水や湯気が出る

次のときに室外機から水や湯気が出ます。

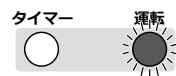
- 「暖房」運転中や停止直後の「みはって霜とり」運転中 →P.40
- 「冷房」運転中 →P.40



「運転」ランプが点灯⇔減光する

次のときに点灯⇔減光します。

- 「暖房」運転開始時の「予熱」運転中 →P.19
- 「暖房」運転中や停止直後の「みはって霜とり」運転中 →P.19



勝手に運転する

次の機能が働くと停止中でも運転を開始します。

- 「暖房」運転停止直後の「みはって霜とり」運転中 →P.19
- 「スタイマー」運転 →P.28

運転中に勝手に停止する

次の機能が働くと自動的に運転を停止します。

- 「切タイマー」運転 →P.28

長年ご使用のエアコンの点検を！ ●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

愛情点検



このように
ありませんか？

- こげ臭いにおいがする。
- 専用ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。
- 室内機から水漏れがする。
- 運転音が異常に高くなる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、専用ブレーカーを“OFF（切）”にして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質[鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)]の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。 <https://corp.hitachi-gls.co.jp/ct/17577871>

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日

年 月 日

購入店

電話番号

()

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー